

熊本市における新型コロナウイルス感染症に関する概況

〔第11報〕 令和2年（2020年）6月10日現在

この概況は、本市における新型コロナウイルスの発生状況を分析し、現在のリスクレベル及び感染拡大の傾向を判断したものである。

1 熊本市における現状認識

国内の新規感染者数は、4月下旬以降減少傾向にあり、5月25日には全国で緊急事態宣言が解除された。

熊本県では、現時点で48例、そのうち本市では40例が確認されているが、5月9日以降、1か月間新規感染者は確認されておらず、先週（6/2～6/8）も同様であるため、前回に引き続き、「レベル1 注意」を維持する。

一方で、他都市の状況を踏まえ、本市においても、感染症の再流行を防ぐため、熱中症予防にも留意しつつ、引き続き「3つの密」を避けることや身体的距離を確保するなど、「新しい生活様式」を取り入れながら、県市連携のもと感染予防に努めていく必要がある。

前回（6/3発表）		今回（6/10発表）	
リスクレベル	傾向	リスクレベル	傾向
レベル1 注意	維持	レベル1 注意	維持

※リスクレベルは、「特別警報」、「警戒」、「警戒」、「注意」、「平常」の5区分で判断する。

※傾向は、「拡大」、「維持」、「縮小」の3区分で判断する。

〔熊本市のリスクレベルと判断基準〕

※あくまでも目安であり、現状がどのリスクレベルに位置付くか、また、具体的な対策は、感染状況の傾向（拡大・縮小）を踏まえ、総合的に判断する。

リスクレベル	本市の判断基準	具体的な対策例	拡大傾向	縮小傾向
レベル4 特別警報	市内で ①リンク無し感染者 4名以上かつ ②新規感染者 5名以上	レベル3の対策に加え ・不要不急の外出自粛要請 ・県外等への移動自粛を要請 ・全ての催事等の臨時休止要請		
レベル3 警戒	市内で ①リンク無し感染者 2名以上かつ ②新規感染者 3名以上	レベル2の対策に加え ・週末等の不要不急の外出自粛要請 ・催事等の自粛要請		
レベル2 警戒	市内で ①新規感染者が発生かつ ②レベル3に該当しない場合	レベル1の対策に加え ・感染拡大リスクを高める3つの密のいずれかに該当する催事の自粛 ・不特定多数が利用する市有施設の閉館		
レベル1 注意	①国内で新規感染者が発生かつ ②市内では新規感染者が未発生	レベル0の対策に加え ・3つの密が重なる感染拡大リスクが高い活動や催事において、まん延防止対策を行う ・相談窓口の周知		
レベル0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	・新しい生活様式の広報・実践		

※「リンク無し感染者」とは、感染源が特定できないもの。

※ レベルを上げる場合は、週ごとに総合的に判断し、レベルを下げる場合は、前週、前々週の発生状況を踏まえ、同様に判断する。

※ 3つの密とは、①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）、②密集場所（多くの人が密集している）、③密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）。

2 熊本県・熊本市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 座長コメント (6月9日現在)

○6月6日に開催した県・市合同専門家会議において、県民・市民が現在の感染状況等をより分かりやすく理解できるよう、県でもリスクレベルの考え方を導入することで合意されたことから、今回より、県・市ともにリスクレベルでの公表となる。

○県内の感染状況においては、5月9日以降、1か月にわたり新規感染が確認されておらず、このことは、県による外出自粛及び営業自粛の要請解除後も、県民・市民一人ひとりが感染防止対策に取り組んでいる成果の表れであると考えられる。

○このような状況から、リスクレベルは県・市ともに「レベル1 注意」とすることが妥当である。

○一方で、現在、北九州市においては、局地的な感染拡大が発生しており、今後も、同様の事態が国内の場所を問わず散発することが懸念されることから、県市連携のもと、検査体制や医療提供体制の拡充など第2波に備えた対応を着実に取っていただきたい。

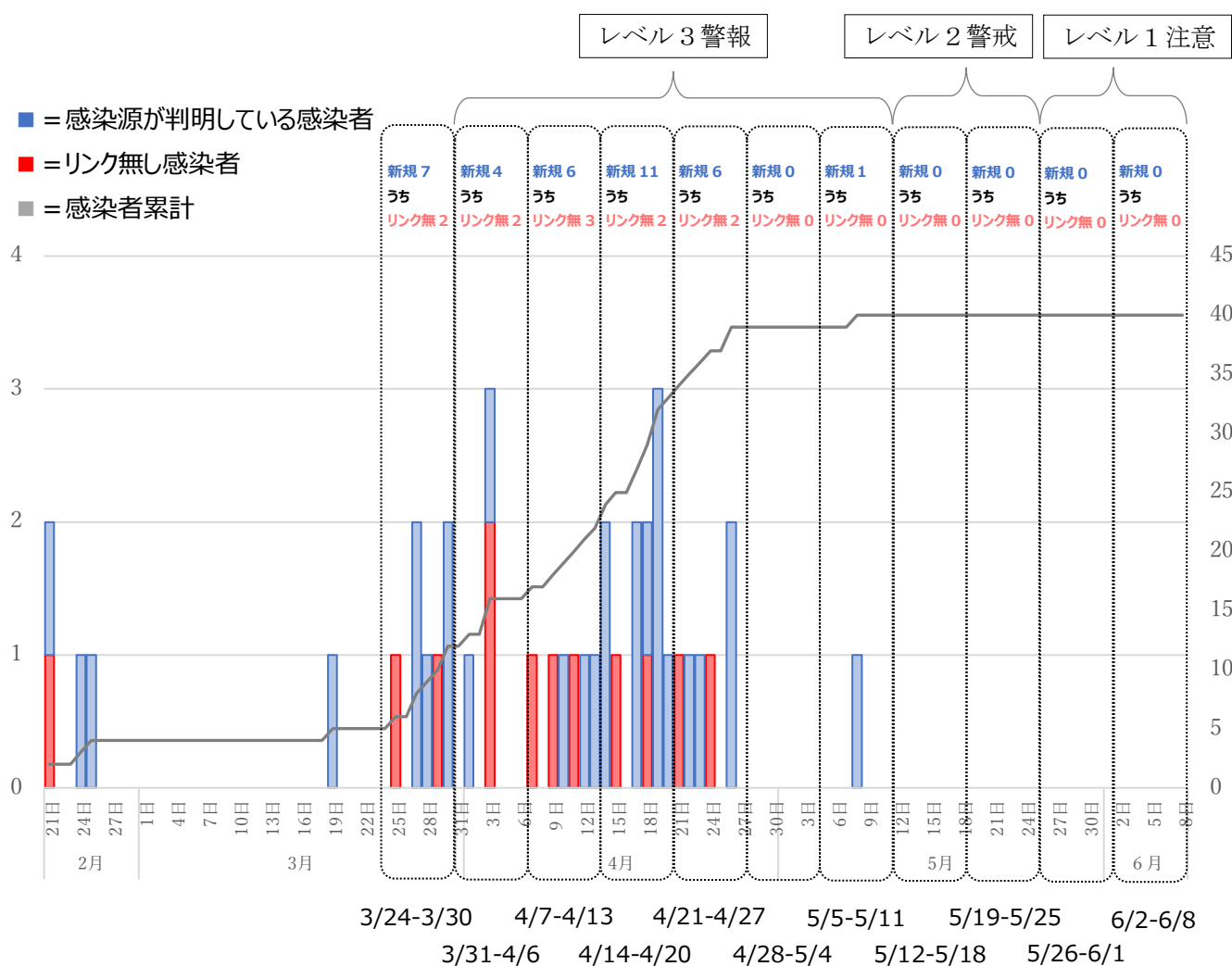
○加えて、感染症の再流行を防ぐため、熱中症予防にも留意しつつ、引き続き「3つの密」を避けることや身体的距離を確保するなど、「新しい生活様式」の実践と周知を図るとともに、感染の増加が見られた場合は、果断に判断し、警戒を発出していく必要がある。

3 感染者発生状況

新型コロナウイルス感染症発生数：40例（6月8日現在）

	公表日	感染者概要	備考
1	2/21	20歳代 女性 看護師	リンク無し
2	2/21	50歳代 男性 会社員	
3	2/24	50歳代 男性 会社員	
4	2/25	60歳代 女性 会社員	
5	3/19	20歳代 女性 無職	
6	3/25	70歳代 男性 無職	リンク無し
7	3/27	60歳代 男性 自営業	
8	3/27	40歳代 男性 会社員	
9	3/28	60歳代 女性 自営業	
10	3/29	50歳代 男性 自営業	リンク無し
11	3/30	50歳代 女性 会社員	
12	3/30	70歳代 女性 役員	
13	4/1	70歳代 男性 自営業	
14	4/3	50歳代 女性 会社員	
15	4/3	80歳代 女性 無職	リンク無し
16	4/3	20歳代 女性 学生	リンク無し
17	4/7	50歳代 男性 自衛隊員	リンク無し
18	4/9	30歳代 男性 会社員	リンク無し
19	4/10	20歳代 男性 会社役員	
20	4/11	70歳代 男性 医師	リンク無し
21	4/12	70歳代 女性 無職	
22	4/13	20歳代 女性 飲食店従業員	
23	4/14	40歳代 男性 飲食店従業員	
24	4/14	30歳代 男性 会社員	
25	4/15	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
26	4/17	30歳代 男性 会社経営	
27	4/17	20歳代 女性 非公表	
28	4/18	40歳代 女性 看護師	
29	4/18	70歳代 男性 無職	リンク無し
30	4/19	70歳代 女性 無職	
31	4/19	40歳代 男性 自営業	
32	4/19	30歳代 女性 看護師	
33	4/20	60歳代 男性 タクシー運転手	
34	4/21	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
35	4/22	60歳代 女性 無職	
36	4/23	50歳代 女性 臨床検査技師	
37	4/24	40歳代 男性 自営業	リンク無し
38	4/26	50歳代 女性 会社員	
39(16)	4/26	20歳代 女性 学生	
40	5/8	20歳代 男性 臨床検査技師	

[熊本市における新型コロナウイルス感染者発生状況]



熊本市における新型コロナウイルス感染症に関する概況

〔第12報〕 令和2年（2020年）6月17日現在

この概況は、本市における新型コロナウイルスの発生状況を分析し、現在のリスクレベル及び感染拡大の傾向を判断したものである。

1 熊本市における現状認識

国内の新規感染者数は、4月下旬以降減少傾向にあり、5月25日には全国で緊急事態宣言が解除された。

熊本県では、現時点で48例、そのうち本市では40例が確認されているが、5月9日以降、1か月以上新規感染者は確認されておらず、先週（6/9～6/15）も同様であるため、前回に引き続き、「レベル1注意」を維持する。

しかし、国の基本的対処方針に基づき、6月19日から各種対策が緩和される見込みであり、中規模の催事の開催や、都道府県間の人の移動が増加する可能性があることから、引き続き「新しい生活様式」のもと、感染防止対策を継続する必要がある。

一方で、これから本格的な夏の到来を迎えるに当たり、こまめにエアコン温度を調整し室内温度を確認する、屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合にはマスクをはずすなど、熱中症予防にも十分注意する必要がある。

前回（6/10発表）		今回（6/17発表）	
リスクレベル	傾向	リスクレベル	傾向
レベル1注意	維持	レベル1注意	維持

※リスクレベルは、「特別警報」、「警報」、「警戒」、「注意」、「平常」の5区分で判断する。

※傾向は、「拡大」、「維持」、「縮小」の3区分で判断する。

〔熊本市のリスクレベルと判断基準〕

※あくまでも目安であり、現状がどのリスクレベルに位置付くか、また、具体的な対策は、感染状況の傾向（拡大・縮小）を踏まえ、総合的に判断する。

リスクレベル	本市の判断基準	具体的な対策例	拡大傾向	縮小傾向
レベル4 特別警報	市内で ①リンク無し感染者 4名以上 かつ ②新規感染者 5名以上	レベル3の対策に加え ・不要不急の外出自粛要請 ・県外等への移動自粛を要請 ・全ての催事等の臨時休止要請	 感染拡大リスクの高いものから対策を強化	 感染拡大リスクの低いものから対策を解除
レベル3 警報	市内で ①リンク無し感染者 2名以上 かつ ②新規感染者 3名以上	レベル2の対策に加え ・週末等の不要不急の外出自粛要請 ・催事等の自粛要請		
レベル2 警戒	市内で ①新規感染者が発生 かつ ②レベル3に該当しない場合	レベル1の対策に加え ・感染拡大リスクを高める3つの密のいずれかに該当する催事の自粛 ・不特定多数が利用する市有施設の閉館		
レベル1 注意	①国内で新規感染者が発生 かつ ②市内では新規感染者が未発生	レベル0の対策に加え ・3つの密が重なる感染拡大リスクが高い活動や催事において、まん延防止対策を行う ・相談窓口の周知		
レベル0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	・新しい生活様式の広報・実践		

※「リンク無し感染者」とは、感染源が特定できないもの。

※ レベルを上げる場合は、週ごとに総合的に判断し、レベルを下げる場合は、前週、前々週の発生状況を踏まえ、同様に判断する。

※ 3つの密とは、①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）、②密集場所（多くの人が密集している）、③密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）。

2 熊本県・熊本市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 座長コメント (6月16日現在)

○県内の感染状況については、5月9日以降、1か月以上新規感染が確認されておらず、リスクレベルは県・市ともに「レベル1注意」を継続することが妥当である。

○一方で、これから本格的な夏の到来を迎えるに当たり、環境省及び厚生労働省からは、「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントが示されている。

○具体的には、室内換気に十分な配慮をしつつ、こまめにエアコン温度を調整し室内温度を確認することや、気温・湿度の高い中でのマスク着用には十分注意し、屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合にはマスクをはずすことなどがポイントとして挙げられており、特に高齢者や子ども等、熱中症になりやすい方々は注意が必要としている。

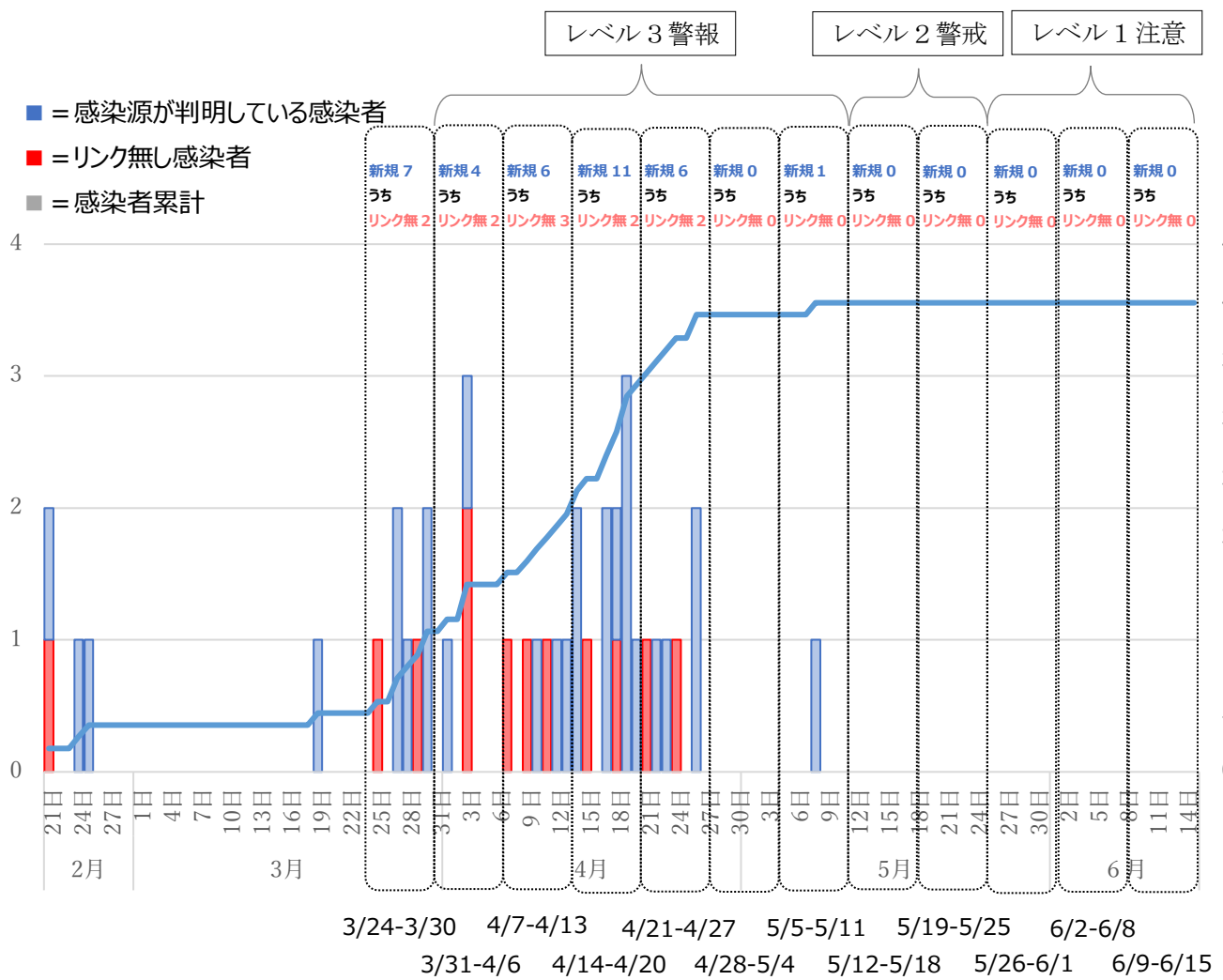
○県民・市民の皆様におかれても、「新しい生活様式」のもと、感染防止対策を継続しつつ、マスク着用による身体的影響等を踏まえて体調管理に十分注意する必要がある。

3 感染者発生状況

新型コロナウイルス感染症発生数：40例（6月15日現在）

	公表日	感染者概要	備考
1	2/21	20歳代 女性 看護師	リンク無し
2	2/21	50歳代 男性 会社員	
3	2/24	50歳代 男性 会社員	
4	2/25	60歳代 女性 会社員	
5	3/19	20歳代 女性 無職	
6	3/25	70歳代 男性 無職	リンク無し
7	3/27	60歳代 男性 自営業	
8	3/27	40歳代 男性 会社員	
9	3/28	60歳代 女性 自営業	
10	3/29	50歳代 男性 自営業	リンク無し
11	3/30	50歳代 女性 会社員	
12	3/30	70歳代 女性 役員	
13	4/1	70歳代 男性 自営業	
14	4/3	50歳代 女性 会社員	
15	4/3	80歳代 女性 無職	リンク無し
16	4/3	20歳代 女性 学生	リンク無し
17	4/7	50歳代 男性 自衛隊員	リンク無し
18	4/9	30歳代 男性 会社員	リンク無し
19	4/10	20歳代 男性 会社役員	
20	4/11	70歳代 男性 医師	リンク無し
21	4/12	70歳代 女性 無職	
22	4/13	20歳代 女性 飲食店従業員	
23	4/14	40歳代 男性 飲食店従業員	
24	4/14	30歳代 男性 会社員	
25	4/15	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
26	4/17	30歳代 男性 会社経営	
27	4/17	20歳代 女性 非公表	
28	4/18	40歳代 女性 看護師	
29	4/18	70歳代 男性 無職	リンク無し
30	4/19	70歳代 女性 無職	
31	4/19	40歳代 男性 自営業	
32	4/19	30歳代 女性 看護師	
33	4/20	60歳代 男性 タクシー運転手	
34	4/21	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
35	4/22	60歳代 女性 無職	
36	4/23	50歳代 女性 臨床検査技師	
37	4/24	40歳代 男性 自営業	リンク無し
38	4/26	50歳代 女性 会社員	
39(16)	4/26	20歳代 女性 学生	
40	5/8	20歳代 男性 臨床検査技師	

[熊本市における新型コロナウイルス感染者発生状況]



令和 2 年度からの 新しい生活様式における 熱中症予防



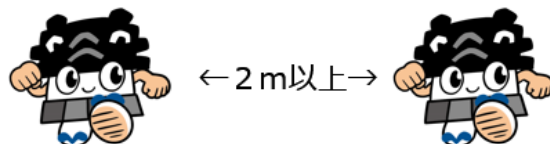
● 新しい生活様式を踏まえた対策 ●

エアコンをつけても、
換気を確保しましょう



適宜、マスクを外しましょう

屋外で人と十分な距離（2m以上）が
保てる時にはマスクを外しましょう！

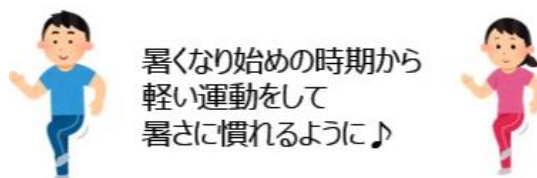


水分補給はこまめに！



水分制限がある方は、主治医とご相談ください。

暑さに備えた体づくりをしよう



日頃から健康管理をしよう

日頃から健康チェック！
体調が悪いと感じたときは、
無理せず自宅で静養をしましょう。



アプリのダウンロード
オススメです！

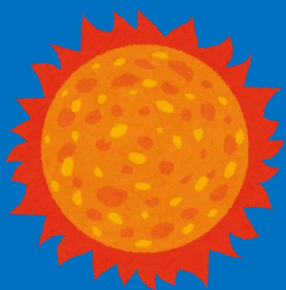
涼しい服装を心がけよう！

通気性のよい服を着用

2 歳未満の子どもはマスクを着用しないで

乳児の呼吸器の空気の通り道は狭いので、
マスクは呼吸をしにくくさせ、心臓や呼吸への
負担になります。

引き続き、「3密」を避けること
手洗いの徹底を



令和2年度の 熱中症予防行動

環境省
厚生労働省
令和2年5月

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

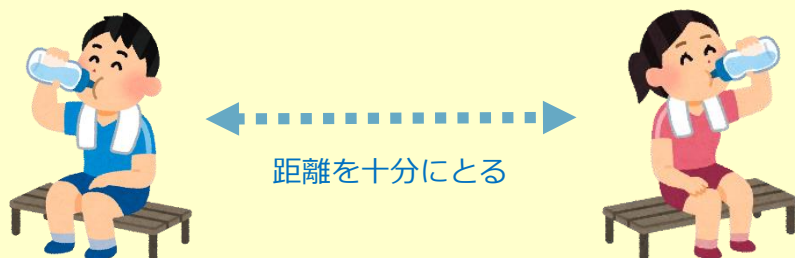
新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。このような「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する



2 適宜マスクをはずしましょう



距離を十分にとる

- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

3 こまめに水分補給しましょう



- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

4 日頃から健康管理をしましょう



- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪く感じた時は、無理せず自宅で静養

5 暑さに備えた体作りをしましょう



- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密（密集、密接、密閉）を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。



熊本市における新型コロナウイルス感染症に関する概況

〔第13報〕 令和2年（2020年）6月24日現在

この概況は、本市における新型コロナウイルスの発生状況を分析し、現在のリスクレベル及び感染拡大の傾向を判断したものである。

1 熊本市における現状認識

国内の新規感染者数は、4月下旬以降減少傾向にあり、5月25日には全国で緊急事態宣言が解除され、6月19日には外出自粛やイベントの開催制限が一部解除されるなど、段階的に緩和がなされている。

このような中、熊本県内では、6月22日、天草保健所管内において、5月8日以来1か月半ぶりに新規感染者1名が確認され、現時点で49例となった。

一方、本市においては、先週（6/16～6/22）も新規感染者が確認されていないため、「レベル1注意」を維持するが、各種対策の緩和により、人の移動が増加することから、市民の皆様に対し、引き続き熱中症予防に留意しつつ、「新しい生活様式」の実践に取り組んでいただくとともに、厚生労働省が開発した接触確認アプリ「COCOA」の利用を促進するため、周知を徹底していく必要がある。

前回（6/17発表）		今回（6/24発表）	
リスクレベル	傾向	リスクレベル	傾向
レベル1 注意	維持	レベル1 注意	維持

※リスクレベルは、「特別警報」、「警報」、「警戒」、「注意」、「平常」の5区分で判断する。

※傾向は、「拡大」、「維持」、「縮小」の3区分で判断する。

〔熊本市のリスクレベルと判断基準〕

※あくまでも目安であり、現状がどのリスクレベルに位置付くか、また、具体的な対策は、感染状況の傾向（拡大・縮小）を踏まえ、総合的に判断する。

リスクレベル	本市の判断基準	具体的な対策例	拡大傾向	縮小傾向
レベル4 特別警報	市内で ①リンク無し感染者 4名以上 かつ ②新規感染者 5名以上	レベル3の対策に加え ・不要不急の外出自粛要請 ・県外等への移動自粛を要請 ・全ての催事等の臨時休止要請		
レベル3 警報	市内で ①リンク無し感染者 2名以上 かつ ②新規感染者 3名以上	レベル2の対策に加え ・週末等の不要不急の外出自粛要請 ・催事等の自粛要請		
レベル2 警戒	市内で ①新規感染者が発生 かつ ②レベル3に該当しない場合	レベル1の対策に加え ・感染拡大リスクを高める3つの密のいずれかに該当する催事の自粛 ・不特定多数が利用する市有施設の閉館		
レベル1 注意	①国内で新規感染者が発生 かつ ②市内では新規感染者が未発生	レベル0の対策に加え ・3つの密が重なる感染拡大リスクが高い活動や催事において、まん延防止対策を行う ・相談窓口の周知		
レベル0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	・新しい生活様式の広報・実践		

※「リンク無し感染者」とは、感染源が特定できないもの。

※ レベルを上げる場合は、週ごとに総合的に判断し、レベルを下げる場合は、前週、前々週の発生状況を踏まえ、同様に判断する。

※ 3つの密とは、①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）、②密集場所（多くの人が密集している）、③密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）。

2 熊本県・熊本市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 座長コメント (6月23日現在)

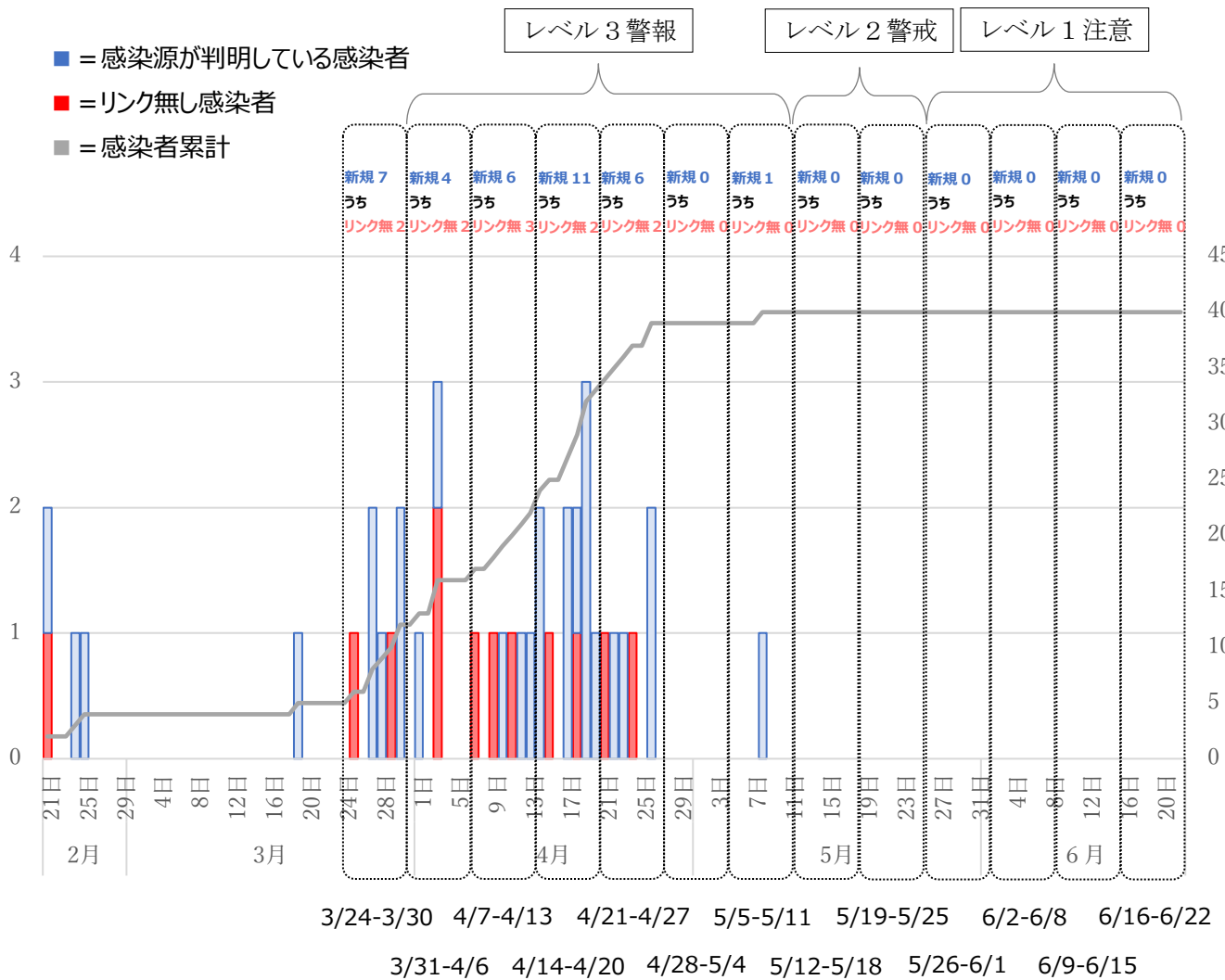
- 熊本県では5月9日以降、1か月以上新規感染が確認されていなかったが、先週(6月16日から22日)、天草保健所管内において、感染者1名が確認された。
- 当該感染者については、福岡県から熊本県に転居された当日に感染が疑われ、翌日に検査が行われたため、県内で感染が拡大する可能性は低いと考えられるが、濃厚接触者を含め、今後の状況を注視する必要がある。
- このような状況から、熊本県は「レベル2警戒」に引き上げることが妥当である。
- なお、熊本市内では感染者は確認されていないため、熊本市においては「レベル1注意」を継続するものの、いつ市内で発生してもおかしくないという認識のもと、感染防止に努める必要がある。
- また、6月19日に、国の基本的対処方針に基づき各種対策の緩和が行われ、熊本県においても、国方針を踏まえた対応を発表されたことにより、今後も新たな感染者が来熊する可能性は否定できない。
- 今回は、県と市でリスクレベルが異なるものの、県民・市民及び事業者の皆様には、気を緩めることなく、引き続き熱中症予防に留意しつつ、「新しい生活様式」の実践に取り組んでいただきたい。
- あわせて、厚生労働省が開発した接触確認アプリ「COCOA」が広く活用されることで、感染拡大の端緒を捉えることが可能になると考えられるため、県民・市民への周知を促進していく必要がある。

3 熊本市における感染者発生状況

新型コロナウイルス感染症発生数：40例（6月22日現在）

	公表日	感染者概要	備考
1	2/21	20歳代 女性 看護師	リンク無し
2	2/21	50歳代 男性 会社員	
3	2/24	50歳代 男性 会社員	
4	2/25	60歳代 女性 会社員	
5	3/19	20歳代 女性 無職	
6	3/25	70歳代 男性 無職	リンク無し
7	3/27	60歳代 男性 自営業	
8	3/27	40歳代 男性 会社員	
9	3/28	60歳代 女性 自営業	
10	3/29	50歳代 男性 自営業	リンク無し
11	3/30	50歳代 女性 会社員	
12	3/30	70歳代 女性 役員	
13	4/1	70歳代 男性 自営業	
14	4/3	50歳代 女性 会社員	
15	4/3	80歳代 女性 無職	リンク無し
16	4/3	20歳代 女性 学生	リンク無し
17	4/7	50歳代 男性 自衛隊員	リンク無し
18	4/9	30歳代 男性 会社員	リンク無し
19	4/10	20歳代 男性 会社役員	
20	4/11	70歳代 男性 医師	リンク無し
21	4/12	70歳代 女性 無職	
22	4/13	20歳代 女性 飲食店従業員	
23	4/14	40歳代 男性 飲食店従業員	
24	4/14	30歳代 男性 会社員	
25	4/15	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
26	4/17	30歳代 男性 会社経営	
27	4/17	20歳代 女性 非公表	
28	4/18	40歳代 女性 看護師	
29	4/18	70歳代 男性 無職	リンク無し
30	4/19	70歳代 女性 無職	
31	4/19	40歳代 男性 自営業	
32	4/19	30歳代 女性 看護師	
33	4/20	60歳代 男性 タクシー運転手	
34	4/21	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
35	4/22	60歳代 女性 無職	
36	4/23	50歳代 女性 臨床検査技師	
37	4/24	40歳代 男性 自営業	リンク無し
38	4/26	50歳代 女性 会社員	
39(16)	4/26	20歳代 女性 学生	
40	5/8	20歳代 男性 臨床検査技師	

[熊本市における新型コロナウイルス感染者発生状況]



熊本市における新型コロナウイルス感染症に関する概況

〔第14報〕 令和2年（2020年）7月1日現在

この概況は、本市における新型コロナウイルスの発生状況を分析し、現在のリスクレベル及び感染拡大の傾向を判断したものである。

1 熊本市における現状認識

国内の新規感染者数は、4月下旬以降減少傾向にあり、5月25日には全国で緊急事態宣言が解除され、6月19日には外出自粛やイベントの開催制限が一部解除されるなど、段階的に緩和がなされている。

熊本県内では、現時点で49例、そのうち本市では40例が確認されているが、市内においては5月9日以降、1か月以上新規感染者は確認されておらず、先週（6/23～6/29）も同様であるため、前回に引き続き、「レベル1 注意」を維持する。

一方、6月22日には、福岡県から県内へ転居した方の感染が確認されたほか、27日には、神奈川県で感染が確認された方が県内へ帰省していたなど、各種対策の緩和に伴い、人の移動が増加することにより、今後も新たな感染者が来熊する可能性は否定できない。

市民の皆様に対しては、引き続き熱中症予防に留意しつつ、「新しい生活様式」の実践に取り組んでいただくとともに、厚生労働省が開発した接触確認アプリ「COCOA」の利用を促進するため、周知を徹底していく必要がある。

前回（6/24発表）		今回（7/1発表）	
リスクレベル	傾向	リスクレベル	傾向
レベル1 注意	維持	レベル1 注意	維持

※リスクレベルは、「特別警報」、「警報」、「警戒」、「注意」、「平常」の5区分で判断する。

※傾向は、「拡大」、「維持」、「縮小」の3区分で判断する。

〔熊本市のリスクレベルと判断基準〕

※あくまでも目安であり、現状がどのリスクレベルに位置付くか、また、具体的な対策は、感染状況の傾向（拡大・縮小）を踏まえ、総合的に判断する。

リスクレベル	本市の判断基準	具体的な対策例	拡大傾向	縮小傾向
レベル4 特別警報	市内で ①リンク無し感染者 4名以上 かつ ②新規感染者 5名以上	レベル3の対策に加え ・不要不急の外出自粛要請 ・県外等への移動自粛を要請 ・全ての催事等の臨時休止要請	 感染拡大リスクの高いものから対策を強化	 感染拡大リスクの低いものから対策を解除
レベル3 警報	市内で ①リンク無し感染者 2名以上 かつ ②新規感染者 3名以上	レベル2の対策に加え ・週末等の不要不急の外出自粛要請 ・催事等の自粛要請		
レベル2 警戒	市内で ①新規感染者が発生 かつ ②レベル3に該当しない場合	レベル1の対策に加え ・感染拡大リスクを高める3つの密のいずれかに該当する催事の自粛 ・不特定多数が利用する市有施設の閉館		
レベル1 注意	①国内で新規感染者が発生 かつ ②市内では新規感染者が未発生	レベル0の対策に加え ・3つの密が重なる感染拡大リスクが高い活動や催事において、まん延防止対策を行う ・相談窓口の周知		
レベル0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	・新しい生活様式の広報・実践		

※「リンク無し感染者」とは、感染源が特定できないもの。

※ レベルを上げる場合は、週ごとに総合的に判断し、レベルを下げる場合は、前週、前々週の発生状況を踏まえ、同様に判断する。

※ 3つの密とは、①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）、②密集場所（多くの人が密集している）、③密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）。

2 熊本県・熊本市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 座長コメント (6月30日現在)

○熊本県では、6月22日、1か月半ぶりに天草保健所管内において、感染者1名が確認されたが、先週(6/23～6/29)は確認されなかった。

○リスクレベルを下げる場合は、過去2週間の発生状況を踏まえ、総合的に判断することから、熊本県は「レベル2警戒」を維持することが妥当である。

○なお、熊本市内では感染者は確認されていないため、熊本市においては「レベル1注意」を継続する。

○一方で、神奈川県横浜市で感染が疑われ、検査中の方が、結果判明前に県内(阿蘇保健所管区内)へ帰省し、陽性が判明した事例が発生している。

○県民・市民の方には、発熱又は風邪の症状がある場合は、自宅で療養するほか、検査を受けることになった場合は、保健所の指示を守り、必要な期間は自宅待機等をしていただくよう、願います。

○天草及び阿蘇保健所管内の事例ともに感染拡大には繋がっていないものの、首都圏においては、感染者が毎日数十人の規模で確認されており、今後、県をまたいだ人の移動は増加することが予想されるため、新たな感染者が来熊する可能性は否定できない。

○今回も、県と市でリスクレベルは異なるものの、県民・市民及び事業者の皆様には、気を緩めることなく、引き続き熱中症予防に留意しつつ、「新しい生活様式」の実践に取り組んでいただきたい。

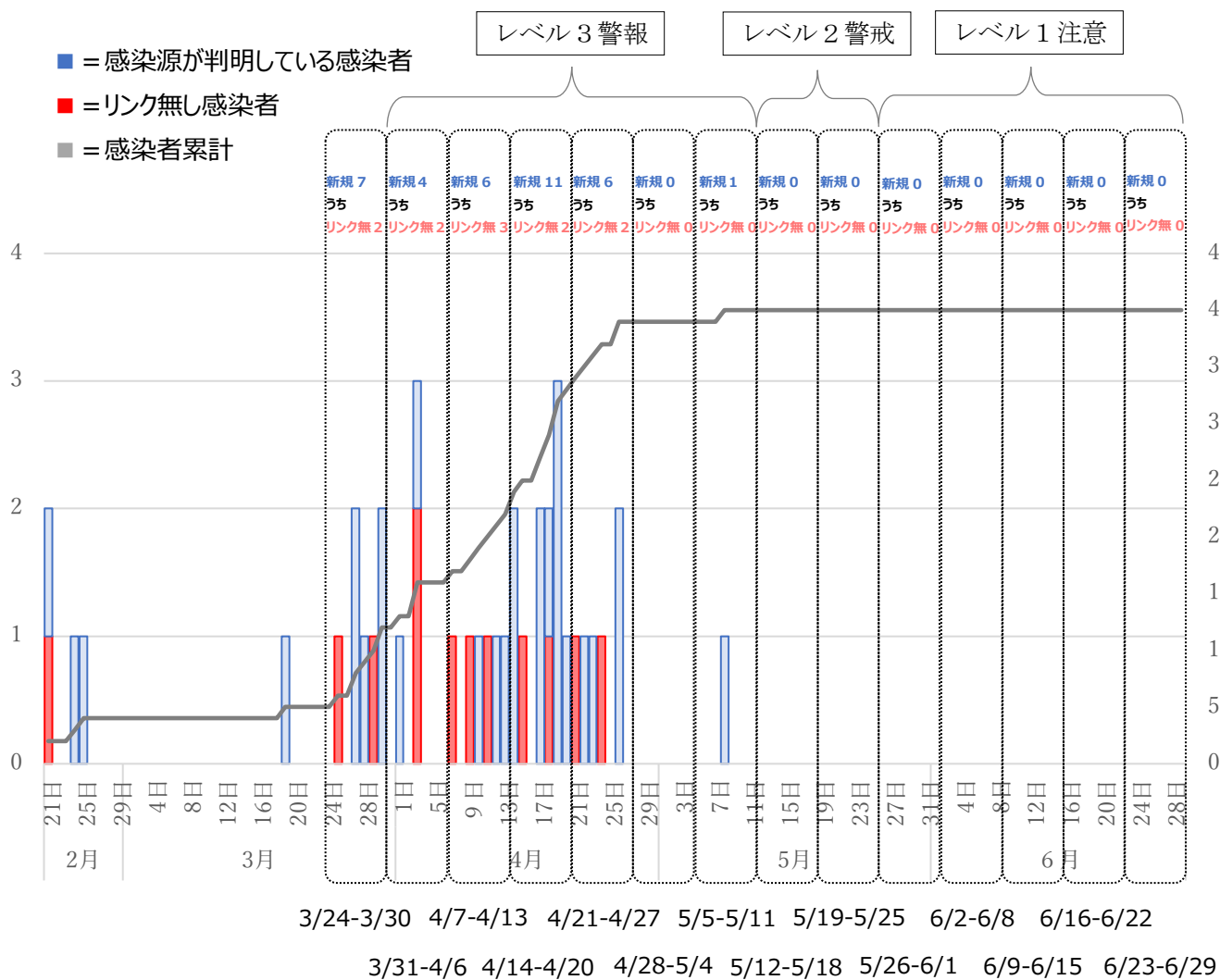
○あわせて、厚生労働省が開発した接触確認アプリ「COCOA」が広く活用されることで、感染拡大の端緒を捉えることが可能になると考えられるため、県民・市民への周知を促進していく必要がある。

3 熊本市における感染者発生状況

新型コロナウイルス感染症発生数：40例（6月29日現在）

	公表日	感染者概要	備考
1	2/21	20歳代 女性 看護師	リンク無し
2	2/21	50歳代 男性 会社員	
3	2/24	50歳代 男性 会社員	
4	2/25	60歳代 女性 会社員	
5	3/19	20歳代 女性 無職	
6	3/25	70歳代 男性 無職	リンク無し
7	3/27	60歳代 男性 自営業	
8	3/27	40歳代 男性 会社員	
9	3/28	60歳代 女性 自営業	
10	3/29	50歳代 男性 自営業	リンク無し
11	3/30	50歳代 女性 会社員	
12	3/30	70歳代 女性 役員	
13	4/1	70歳代 男性 自営業	
14	4/3	50歳代 女性 会社員	
15	4/3	80歳代 女性 無職	リンク無し
16	4/3	20歳代 女性 学生	リンク無し
17	4/7	50歳代 男性 自衛隊員	リンク無し
18	4/9	30歳代 男性 会社員	リンク無し
19	4/10	20歳代 男性 会社役員	
20	4/11	70歳代 男性 医師	リンク無し
21	4/12	70歳代 女性 無職	
22	4/13	20歳代 女性 飲食店従業員	
23	4/14	40歳代 男性 飲食店従業員	
24	4/14	30歳代 男性 会社員	
25	4/15	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
26	4/17	30歳代 男性 会社経営	
27	4/17	20歳代 女性 非公表	
28	4/18	40歳代 女性 看護師	
29	4/18	70歳代 男性 無職	リンク無し
30	4/19	70歳代 女性 無職	
31	4/19	40歳代 男性 自営業	
32	4/19	30歳代 女性 看護師	
33	4/20	60歳代 男性 タクシー運転手	
34	4/21	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
35	4/22	60歳代 女性 無職	
36	4/23	50歳代 女性 臨床検査技師	
37	4/24	40歳代 男性 自営業	リンク無し
38	4/26	50歳代 女性 会社員	
39(16)	4/26	20歳代 女性 学生	
40	5/8	20歳代 男性 臨床検査技師	

[熊本市における新型コロナウイルス感染者発生状況]



令和 2 年度からの 新しい生活様式における 熱中症予防



● 新しい生活様式を踏まえた対策 ●

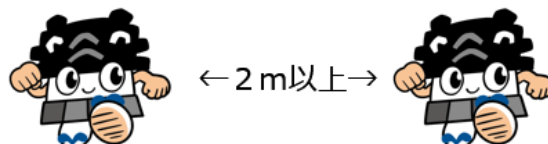
エアコンをつけても、換気を確保しましょう

適宜、マスクを外しましょう



1時間に2回以上
(数分程度/回) は
換気をしよう！
エアコンの温度設定を
こまめに調整しましょう！

屋外で人と十分な距離（2m以上）が
保てる時にはマスクを外しましょう！



水分補給はこまめに！

暑さに備えた体づくりをしよう

マスクをしていると
喉の渇きを感じにくい



食事以外で1日1.2Lを目安



暑くなり始めの時期から
軽い運動をして
暑さに慣れるように♪



水分制限がある方は、主治医とご相談ください。

日頃から健康管理をしよう

日頃から健康チェック！

体調が悪いと感じたときは、



健康チェックのためにも
アプリのダウンロード
オススメです！

涼しい服装を心がけよう！

通気性のよい服を着用

2 歳未満の子どもはマスクを着用しないで

乳児の呼吸器の空気の通り道は狭いので、

マスクは呼吸をしにくくさせ、心臓や呼吸への

引き続き、「3密」を避けること
手洗いの徹底を

熊本市における新型コロナウイルス感染症に関する概況

〔第15報〕 令和2年（2020年）7月8日現在

この概況は、本市における新型コロナウイルスの発生状況を分析し、現在のリスクレベル及び感染拡大の傾向を判断したものである。

1 熊本市における現状認識

国内においては、5月25日には全国で緊急事態宣言が解除され、6月19日には外出自粛やイベントの開催制限が一部解除されるなど、段階的に緩和がなされている。

熊本県内では、現時点で49例、そのうち本市では40例が確認されているが、市内においては5月9日以降、2か月間にわたり新規感染者は確認されておらず、先週（6/30～7/6）も同様であるため、前回に引き続き、「レベル1 注意」を維持する。

一方で、隣県である福岡県及び鹿児島県においては、飲食店からクラスター（集団感染）が発生したほか、東京都においては、日ごとの感染者数が連日100人を超えるなど、感染拡大の傾向が見られる。

そのような状況下、7月10日には国により緩和がなされる見込みであることから、市民の皆様に対しては、引き続き熱中症予防に留意しつつ、「新しい生活様式」の実践に取り組んでいただくとともに、厚生労働省が開発した接触確認アプリ「COCOA」の利用を促進するため、周知を徹底していく必要がある。

前回（7/1 発表）		今回（7/8 発表）	
リスクレベル	傾向	リスクレベル	傾向
レベル1 注意	維持	レベル1 注意	維持

※リスクレベルは、「特別警報」、「警報」、「警戒」、「注意」、「平常」の5区分で判断する。

※傾向は、「拡大」、「維持」、「縮小」の3区分で判断する。

〔熊本市のリスクレベルと判断基準〕

※あくまでも目安であり、現状がどのリスクレベルに位置付くか、また、具体的な対策は、感染状況の傾向（拡大・縮小）を踏まえ、総合的に判断する。

リスクレベル	本市の判断基準	具体的な対策例	拡大傾向	縮小傾向
レベル4 特別警報	市内で ①リンク無し感染者 4名以上 かつ ②新規感染者 5名以上	レベル3の対策に加え ・不要不急の外出自粛要請 ・県外等への移動自粛を要請 ・全ての催事等の臨時休止要請	 感染拡大リスクの高いものから対策を強化	 感染拡大リスクの低いものから対策を解除
レベル3 警報	市内で ①リンク無し感染者 2名以上 かつ ②新規感染者 3名以上	レベル2の対策に加え ・週末等の不要不急の外出自粛要請 ・催事等の自粛要請		
レベル2 警戒	市内で ①新規感染者が発生 かつ ②レベル3に該当しない場合	レベル1の対策に加え ・感染拡大リスクを高める3つの密のいずれかに該当する催事の自粛 ・不特定多数が利用する市有施設の閉館		
レベル1 注意	①国内で新規感染者が発生 かつ ②市内では新規感染者が未発生	レベル0の対策に加え ・3つの密が重なる感染拡大リスクが高い活動や催事において、まん延防止対策を行う ・相談窓口の周知		
レベル0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	・新しい生活様式の広報・実践		

※「リンク無し感染者」とは、感染源が特定できないもの。

※ レベルを上げる場合は、週ごとに総合的に判断し、レベルを下げる場合は、前週、前々週の発生状況を踏まえ、同様に判断する。

※ 3つの密とは、①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）、②密集場所（多くの人が密集している）、③密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）。

2 熊本県・熊本市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 座長コメント (7月7日現在)

○熊本県では、6月22日、1か月半ぶりに天草保健所管内において、感染者1名が確認されたものの、先々週(6/23～6/29)、先週(6/30～7/6)と2週間新規感染者が確認されなかったことから、「レベル1注意」に引き下げることが妥当である。

○なお、熊本市内では感染者は確認されていないため、熊本市においては「レベル1注意」を継続する。

○一方で、隣県である福岡県及び鹿児島県においては、飲食店からクラスター(集団感染)が発生したほか、東京都においては、日ごとの感染者数が連日100人を超えるなど、感染拡大の傾向が見られる。

○そのような状況下、7月10日には、国により更なる制限緩和がなされる見込みであることから、県民・市民及び事業者の皆様には、気を緩めることなく、引き続き熱中症予防に留意しつつ、「新しい生活様式」の実践に取り組んでいただきたい。

○あわせて、厚生労働省が開発した接触確認アプリ「COCOA」が広く活用されることで、感染拡大の端緒を捉えることが可能になると考えられるため、県民・市民への周知を促進していく必要がある。

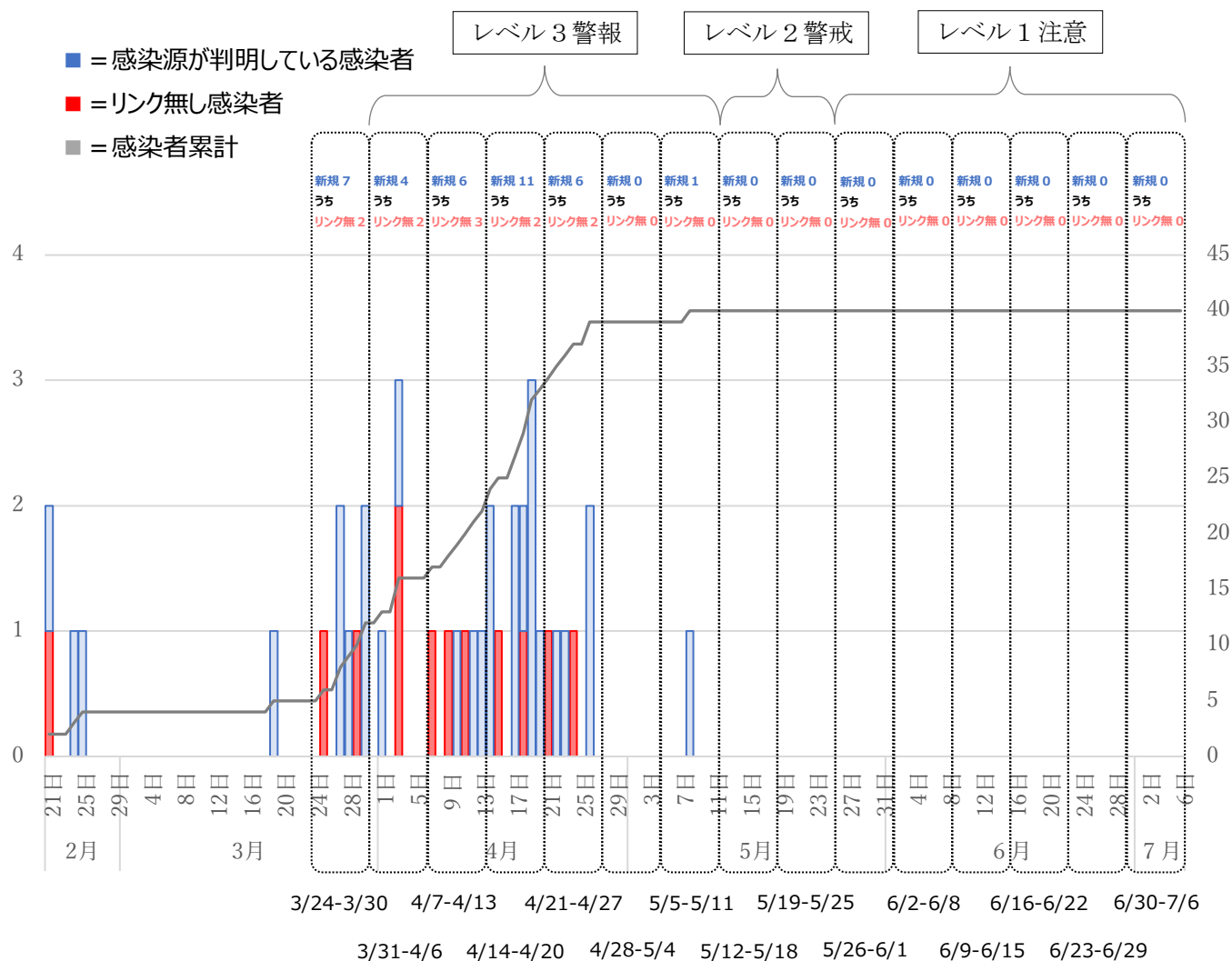
○また、7月4日以降に発生した水害に関連しては、避難所における感染防止対策について、徹底していただくようお願いする。

3 熊本市における感染者発生状況

新型コロナウイルス感染症発生数：40例（7月6日現在）

	公表日	感染者概要	備考
1	2/21	20歳代 女性 看護師	リンク無し
2	2/21	50歳代 男性 会社員	
3	2/24	50歳代 男性 会社員	
4	2/25	60歳代 女性 会社員	
5	3/19	20歳代 女性 無職	
6	3/25	70歳代 男性 無職	リンク無し
7	3/27	60歳代 男性 自営業	
8	3/27	40歳代 男性 会社員	
9	3/28	60歳代 女性 自営業	
10	3/29	50歳代 男性 自営業	リンク無し
11	3/30	50歳代 女性 会社員	
12	3/30	70歳代 女性 役員	
13	4/1	70歳代 男性 自営業	
14	4/3	50歳代 女性 会社員	
15	4/3	80歳代 女性 無職	リンク無し
16	4/3	20歳代 女性 学生	リンク無し
17	4/7	50歳代 男性 自衛隊員	リンク無し
18	4/9	30歳代 男性 会社員	リンク無し
19	4/10	20歳代 男性 会社役員	
20	4/11	70歳代 男性 医師	リンク無し
21	4/12	70歳代 女性 無職	
22	4/13	20歳代 女性 飲食店従業員	
23	4/14	40歳代 男性 飲食店従業員	
24	4/14	30歳代 男性 会社員	
25	4/15	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
26	4/17	30歳代 男性 会社経営	
27	4/17	20歳代 女性 非公表	
28	4/18	40歳代 女性 看護師	
29	4/18	70歳代 男性 無職	リンク無し
30	4/19	70歳代 女性 無職	
31	4/19	40歳代 男性 自営業	
32	4/19	30歳代 女性 看護師	
33	4/20	60歳代 男性 タクシー運転手	
34	4/21	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
35	4/22	60歳代 女性 無職	
36	4/23	50歳代 女性 臨床検査技師	
37	4/24	40歳代 男性 自営業	リンク無し
38	4/26	50歳代 女性 会社員	
39(16)	4/26	20歳代 女性 学生	
40	5/8	20歳代 男性 臨床検査技師	

[熊本市における新型コロナウイルス感染者発生状況]



令和 2 年度からの 新しい生活様式における 熱中症予防



● 新しい生活様式を踏まえた対策 ●

エアコンをつけても、換気を確保しましょう

適宜、マスクを外しましょう



1時間に2回以上
(数分程度/回) は
換気をしよう！
エアコンの温度設定を
こまめに調整しましょう！



屋外で人と十分な距離（2m以上）が
保てる時にはマスクを外しましょう！



← 2 m 以上 →



水分補給はこまめに！

暑さに備えた体づくりをしよう

マスクをしていると
喉の渇きを感じにくい



食事以外で1日1.2Lを目安



暑くなり始めの時期から
軽い運動をして
暑さに慣れるように♪



水分制限がある方は、主治医とご相談ください。

日頃から健康管理をしよう

涼しい服装を心がけよう！

日頃から健康チェック！

体調が悪いと感じたときは、



健康チェックのためにも
アプリのダウンロード
オススメです！

通気性のよい服を着用

2 歳未満の子どもはマスクを着用しないで

乳児の呼吸器の空気の通り道は狭いので、

マスクは呼吸をしにくくさせ、心臓や呼吸への

引き続き、「3密」を避けること
手洗いの徹底を

熊本市における新型コロナウイルス感染症に関する概況

[第16報] 令和2年(2020年)7月16日現在

この概況は、本市における新型コロナウイルスの発生状況を分析し、現在のリスクレベル及び感染拡大の傾向を判断したものである。

1 熊本市における現状認識

国内においては、5月25日には全国で緊急事態宣言が解除され、6月19日には外出自粛やイベントの開催制限が一部解除されるなど、段階的に緩和がなされている。

熊本県内では、現時点で49例、そのうち本市では40例が確認されているが、市内においては5月9日以降、2か月以上新規感染者は確認されておらず、先週(7/7~7/13)も同様であるため、前回に引き続き、「レベル1注意」を維持する。

一方で、首都圏や大阪府など、大都市圏を中心に感染拡大の傾向が見られるほか、九州においても複数の県で感染者が確認されている。

7月10日には、地域経済の回復の観点から、国によりイベント等の開催制限が緩和された。市民及び事業者の皆様に対しては、熱中症予防に配慮しつつ、基本的な感染防止対策、「新しい生活様式」の実践、県の感染防止対策チェックリスト(特に、宿泊キャンペーン等の実施においては重要)及び接触確認アプリの周知を継続することが重要である。

前回(7/8発表)		今回(7/16発表)	
リスクレベル	傾向	リスクレベル	傾向
レベル1注意	維持	レベル1注意	維持

※リスクレベルは、「特別警報」、「警報」、「警戒」、「注意」、「平常」の5区分で判断する。

※傾向は、「拡大」、「維持」、「縮小」の3区分で判断する。

[熊本市のリスクレベルと判断基準]

※あくまでも目安であり、現状がどのリスクレベルに位置付くか、また、具体的な対策は、感染状況の傾向(拡大・縮小)を踏まえ、総合的に判断する。

リスクレベル	本市の判断基準	具体的な対策例	拡大傾向	縮小傾向
レベル4 特別警報	市内で ①リンク無し感染者 4名以上 かつ ②新規感染者 5名以上	レベル3の対策に加え ・不要不急の外出自粛要請 ・県外等への移動自粛を要請 ・全ての催事等の臨時休止要請	 感染拡大リスクの低いものから対策を強化	 感染拡大リスクの高いものから対策を解除
レベル3 警報	市内で ①リンク無し感染者 2名以上 かつ ②新規感染者 3名以上	レベル2の対策に加え ・週末等の不要不急の外出自粛要請 ・催事等の自粛要請		
レベル2 警戒	市内で ①新規感染者が発生 かつ ②レベル3に該当しない場合	レベル1の対策に加え ・感染拡大リスクを高める3つの密のいずれかに該当する催事の自粛 ・不特定多数が利用する市有施設の閉館		
レベル1 注意	①国内で新規感染者が発生 かつ ②市内では新規感染者が未発生	レベル0の対策に加え ・3つの密が重なる感染拡大リスクが高い活動や催事において、まん延防止対策を行う ・相談窓口の周知		
レベル0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	・新しい生活様式の広報・実践		

※「リンク無し感染者」とは、感染源が特定できないもの。

※ レベルを上げる場合は、週ごとに総合的に判断し、レベルを下げる場合は、前週、前々週の発生状況を踏まえ、同様に判断する。

※ 3つの密とは、①密閉空間(換気の悪い密閉空間である)、②密集場所(多くの人が密集している)、③密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)。

2 熊本県・熊本市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 座長コメント (7月14日現在)

○県内の感染状況については、先週(7/7～7/13)は新規感染が確認されておらず、リスクレベルは県・市ともに「レベル1注意」を継続することが妥当である。

○一方で、一日の感染者数が7月12日まで4日連続で200人超となった東京都や、埼玉県、千葉県など首都圏での増加のほか、大阪府でも12日に緊急事態宣言解除後最多となる32人の感染者が確認されるなど、大都市圏を中心に感染拡大の傾向が見られ、九州においても、複数の県で感染者が確認されている。

○7月10日には、地域経済の回復の観点から、国によりイベント等の開催制限が緩和された。県民・市民及び事業者の皆様には、気を緩めることなく、引き続き熱中症予防に留意しつつ、「新しい生活様式」の実践に一層取り組んでいただくとともに、接触確認アプリ「COCOA」の周知を促進していく必要がある。

○県市による宿泊キャンペーンは、その運用等について、全国的な感染状況を踏まえた適切な判断が求められるとともに、宿泊施設等においては、県が作成している感染防止チェックリストの遵守を徹底していただきたい。

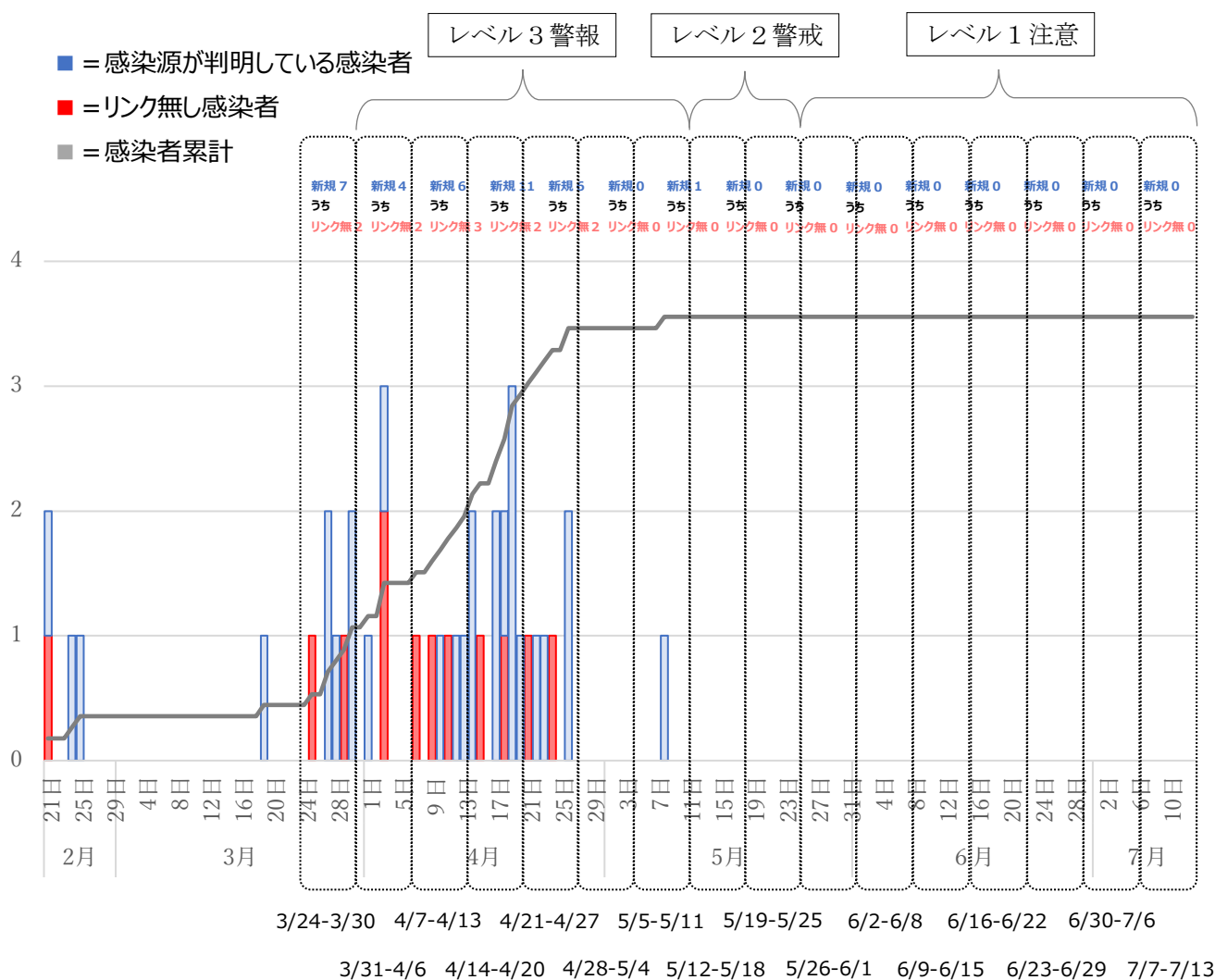
○また、令和2年7月豪雨に関連して、熊本県の被災地における他自治体からの応援職員の陽性が確認された。被災地に関わる全ての関係者におかれては、感染防止対策をより一層徹底していただくようお願いする。

3 熊本市における感染者発生状況

新型コロナウイルス感染症発生数：40例（7月13日現在）

	公表日	感染者概要	備考
1	2/21	20歳代 女性 看護師	リンク無し
2	2/21	50歳代 男性 会社員	
3	2/24	50歳代 男性 会社員	
4	2/25	60歳代 女性 会社員	
5	3/19	20歳代 女性 無職	
6	3/25	70歳代 男性 無職	リンク無し
7	3/27	60歳代 男性 自営業	
8	3/27	40歳代 男性 会社員	
9	3/28	60歳代 女性 自営業	
10	3/29	50歳代 男性 自営業	リンク無し
11	3/30	50歳代 女性 会社員	
12	3/30	70歳代 女性 役員	
13	4/1	70歳代 男性 自営業	
14	4/3	50歳代 女性 会社員	
15	4/3	80歳代 女性 無職	リンク無し
16	4/3	20歳代 女性 学生	リンク無し
17	4/7	50歳代 男性 自衛隊員	リンク無し
18	4/9	30歳代 男性 会社員	リンク無し
19	4/10	20歳代 男性 会社役員	
20	4/11	70歳代 男性 医師	リンク無し
21	4/12	70歳代 女性 無職	
22	4/13	20歳代 女性 飲食店従業員	
23	4/14	40歳代 男性 飲食店従業員	
24	4/14	30歳代 男性 会社員	
25	4/15	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
26	4/17	30歳代 男性 会社経営	
27	4/17	20歳代 女性 非公表	
28	4/18	40歳代 女性 看護師	
29	4/18	70歳代 男性 無職	リンク無し
30	4/19	70歳代 女性 無職	
31	4/19	40歳代 男性 自営業	
32	4/19	30歳代 女性 看護師	
33	4/20	60歳代 男性 タクシー運転手	
34	4/21	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
35	4/22	60歳代 女性 無職	
36	4/23	50歳代 女性 臨床検査技師	
37	4/24	40歳代 男性 自営業	リンク無し
38	4/26	50歳代 女性 会社員	
39(16)	4/26	20歳代 女性 学生	
40	5/8	20歳代 男性 臨床検査技師	

[熊本市における新型コロナウイルス感染者発生状況]



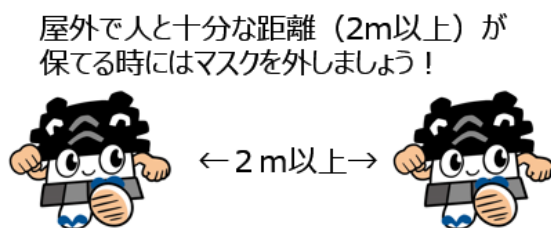
令和 2 年度からの 新しい生活様式における 熱中症予防



● 新しい生活様式を踏まえた対策 ●

エアコンをつけても、換気を確保しましょう

適宜、マスクを外しましょう



水分補給はこまめに！

暑さに備えた体づくりをしよう

マスクをしていると
喉の渇きを感じにくい



食事以外で1日1.2Lを目安



暑くなり始めの時期から
軽い運動をして
暑さに慣れるように♪



水分制限がある方は、主治医とご相談ください。

日頃から健康管理をしよう

日頃から健康チェック！

体調が悪いと感じたときは、



健康チェックのためにも
アプリのダウンロード
オススメです！

涼しい服装を心がけよう！

通気性のよい服を着用

2 歳未満の子どもはマスクを着用しないで

乳児の呼吸器の空気の通り道は狭いので、

マスクは呼吸をしにくくさせ、心臓や呼吸への

引き続き、「3密」を避けること
手洗いの徹底を

熊本市における新型コロナウイルス感染症に関する概況

[第17報] 令和2年（2020年）7月21日現在

この概況は、本市における新型コロナウイルスの発生状況を分析し、現在のリスクレベル及び感染拡大の傾向を判断したものである。

1 熊本市における現状認識

国内においては、5月25日には全国で緊急事態宣言が解除され、6月19日及び7月10日には外出自粛やイベントの開催制限について、段階的に緩和がなされている。

熊本県内では、現時点で51例、そのうち本市では41例が確認されており、市内においては、先週（7/14～7/20）、約2か月半ぶりとなる新規感染者（リンク有り）1例が確認されたため、リスクレベルを「レベル2警戒」に引き上げる。

ただし、現時点で濃厚接触者及び接触者の陽性は確認されておらず、感染拡大に繋がる可能性は低いと考えられるため、市有施設の閉館や催事の自粛等の規制の強化は行わず、当面は現状を維持することとし、今後の状況を注視していくこととする。

一方、7月22日には、地域経済の早期回復の観点から、国による「GO TO トラベル事業」が開始されるなど、全国的に人の移動の増加が見込まれ、感染リスクの増大に繋がる恐れがある。

県民・市民及び事業者の皆様には、「新しい生活様式」の実践に一層取り組んでいただくとともに、県境をまたぐ移動の際は、行き先の感染状況等を確認されたうえで、感染が流行している地域への移動は、できる限り控えていただきたい。

前回（7/16発表）		今回（7/21発表）	
リスクレベル	傾向	リスクレベル	傾向
レベル1 注意	維持	レベル2 警戒	維持

※リスクレベルは、「特別警戒」、「警戒」、「警戒」、「注意」、「平常」の5区分で判断する。

※傾向は、「拡大」、「維持」、「縮小」の3区分で判断する。

[熊本市のリスクレベルと判断基準]

※あくまでも目安であり、現状がどのリスクレベルに位置付くか、また、具体的な対策は、感染状況の傾向（拡大・縮小）を踏まえ、総合的に判断する。

リスクレベル	本市の判断基準	具体的な対策例	拡大傾向	縮小傾向
レベル4 特別警戒	市内で ①リンク無し感染者 4名以上 かつ ②新規感染者 5名以上	レベル3の対策に加え ・不要不急の外出自粛要請 ・県外等への移動自粛を要請 ・全ての催事等の臨時休止要請	感染拡大リスクの高いものから対策を強化	感染拡大リスクの低いものから対策を解除
レベル3 警戒	市内で ①リンク無し感染者 2名以上 かつ ②新規感染者 3名以上	レベル2の対策に加え ・週末等の不要不急の外出自粛要請 ・催事等の自粛要請		
レベル2 警戒	市内で ①新規感染者が発生 かつ ②レベル3に該当しない場合	レベル1の対策に加え ・感染拡大リスクを高める3つの密のいずれかに該当する催事の自粛 ・不特定多数が利用する市有施設の閉館		
レベル1 注意	①国内で新規感染者が発生 かつ ②市内では新規感染者が未発生	レベル0の対策に加え ・3つの密が重なる感染拡大リスクが高い活動や催事において、まん延防止対策を行う ・相談窓口の周知		
レベル0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	・新しい生活様式の広報・実践		

※「リンク無し感染者」とは、感染源が特定できないもの。

※ レベルを上げる場合は、週ごとに総合的に判断し、レベルを下げる場合は、前週、前々週の発生状況を踏まえ、同様に判断する。

※ 3つの密とは、①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）、②密集場所（多くの人が密集している）、③密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）。

2 熊本県・熊本市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 座長コメント (7月21日現在)

- 熊本県内では、先週(7/14～7/20)、新規感染者2例が確認され、うち一名は熊本市内での発生であった。2例とも、現時点で濃厚接触者等の陽性は確認されていないことから、感染拡大に繋がる可能性は低いものの、今後の動向を注視していく必要がある。
- このような状況から、熊本県・熊本市ともに「レベル2警戒」に引き上げることが妥当である。
- 他県においては、東京都で17日に過去最多となる293人の感染者が確認され、国内全体を見ても7月16日、18日に4月以来となる600人超の感染者が確認されるなど、大都市圏を中心として感染拡大の傾向が見られる。
- 一方、7月22日には、地域経済の早期回復の観点から、国による「GOTOトラベル事業」が開始されるなど、全国的に人の移動の増加が見込まれ、感染リスクの増大に繋がる恐れがある。
- 県民・市民及び事業者の皆様は、「新しい生活様式」の実践に一層取り組んでください。特に、県境をまたぐ移動等の際は、行き先の感染状況等を確認されたうえで、感染が流行している地域への移動は、できる限り控えていただきたい。
- また、県市ともに、県内の宿泊施設等の受け入れ先に対し、感染防止チェックリストの遵守など、注意喚起を徹底していく必要がある。
- 令和2年7月豪雨に関連しては、引き続き被災地に関わる全ての関係者に感染防止対策を徹底していただくようお願いする

3 熊本市における感染者発生状況

新型コロナウイルス感染症発生数：41例（7月20日現在）

	公表日	感染者概要	備考
1	2/21	20歳代 女性 看護師	リンク無し
2	2/21	50歳代 男性 会社員	
3	2/24	50歳代 男性 会社員	
4	2/25	60歳代 女性 会社員	
5	3/19	20歳代 女性 無職	
6	3/25	70歳代 男性 無職	リンク無し
7	3/27	60歳代 男性 自営業	
8	3/27	40歳代 男性 会社員	
9	3/28	60歳代 女性 自営業	
10	3/29	50歳代 男性 自営業	リンク無し
11	3/30	50歳代 女性 会社員	
12	3/30	70歳代 女性 役員	
13	4/1	70歳代 男性 自営業	
14	4/3	50歳代 女性 会社員	
15	4/3	80歳代 女性 無職	リンク無し
16	4/3	20歳代 女性 学生	リンク無し
17	4/7	50歳代 男性 自衛隊員	リンク無し
18	4/9	30歳代 男性 会社員	リンク無し
19	4/10	20歳代 男性 会社役員	
20	4/11	70歳代 男性 医師	リンク無し
21	4/12	70歳代 女性 無職	
22	4/13	20歳代 女性 飲食店従業員	
23	4/14	40歳代 男性 飲食店従業員	
24	4/14	30歳代 男性 会社員	
25	4/15	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
26	4/17	30歳代 男性 会社経営	
27	4/17	20歳代 女性 非公表	
28	4/18	40歳代 女性 看護師	
29	4/18	70歳代 男性 無職	リンク無し
30	4/19	70歳代 女性 無職	
31	4/19	40歳代 男性 自営業	
32	4/19	30歳代 女性 看護師	
33	4/20	60歳代 男性 タクシー運転手	
34	4/21	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
35	4/22	60歳代 女性 無職	
36	4/23	50歳代 女性 臨床検査技師	
37	4/24	40歳代 男性 自営業	リンク無し
38	4/26	50歳代 女性 会社員	
39(16)	4/26	20歳代 女性 学生	
40	5/8	20歳代 男性 臨床検査技師	
41	7/20	40歳代 男性 非公表	

[熊本市における新型コロナウイルス感染者発生状況]

■ = 感染源が判明している感染者

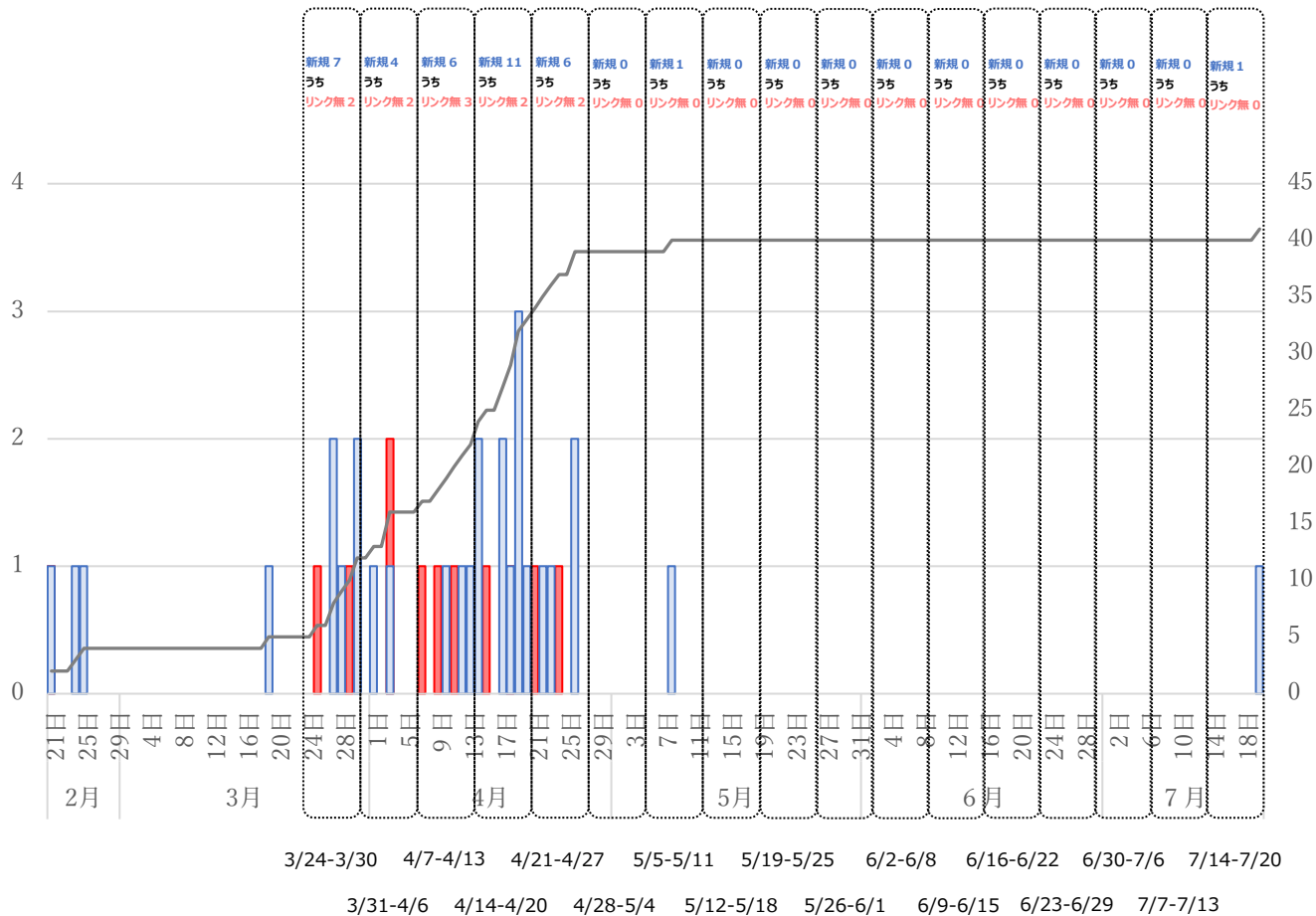
■ = リンク無し感染者

■ = 感染者累計

レベル3 警報

レベル2 警戒

レベル1 注意



令和 2 年度からの 新しい生活様式における 熱中症予防



● 新しい生活様式を踏まえた対策 ●

エアコンをつけても、換気を確保しましょう

適宜、マスクを外しましょう



1時間に2回以上
(数分程度/回) は
換気をしよう！
エアコンの温度設定を
こまめに調整しましょう！



屋外で人と十分な距離（2m以上）が
保てる時にはマスクを外しましょう！



← 2 m 以上 →



水分補給はこまめに！

暑さに備えた体づくりをしよう

マスクをしていると
喉の渇きを感じにくい



食事以外で1日1.2Lを目安



暑くなり始めの時期から
軽い運動をして
暑さに慣れるように♪



水分制限がある方は、主治医とご相談ください。

日頃から健康管理をしよう

涼しい服装を心がけよう！

日頃から健康チェック！

体調が悪いと感じたときは、



健康チェックのためにも
アプリのダウンロード
オススメです！

通気性のよい服を着用

2 歳未満の子どもはマスクを着用しないで

乳児の呼吸器の空気の通り道は狭いので、

マスクは呼吸をしにくくさせ、心臓や呼吸への

引き続き、「3密」を避けること
手洗いの徹底を

熊本市における新型コロナウイルス感染症に関する概況

[第18報] 令和2年(2020年)7月27日現在

この概況は、本市における新型コロナウイルスの発生状況を分析し、現在のリスクレベル及び感染拡大の傾向を判断したものである。

1 熊本市における現状認識

国内の新規感染者は、4月下旬以降一度は減少したものの、6月下旬以降再度の感染拡大が見られ、感染者の累計は3万人を超えている。

熊本県内では、現時点で85例、そのうち本市では51例が確認されており、市内においては、先週(7/21~7/27)、新規感染者10例、うちリンク無し感染者2例が確認されており、リスクレベルを「レベル3警報」に引き上げる。

これ以上の感染拡大を防止するためには、迅速に対策を講じていくことが重要である。そのためには、市民の皆様が危機意識を共有した上で、行動に移していただくことが大切である。

特に、感染が流行している地域への移動について、不要不急なものは控えていただくことが重要である。

市民及び事業者の皆様は、密集・密接・密閉の「3つの密」の回避を一層徹底し、「新しい生活様式」の実践に一層取り組んでいただきたい。

前回(7/21発表)		今回(7/27発表)	
リスクレベル	傾向	リスクレベル	傾向
レベル2警戒	維持	レベル3警報	拡大

※リスクレベルは、「特別警報」、「警報」、「警戒」、「注意」、「平常」の5区分で判断する。

※傾向は、「拡大」、「維持」、「縮小」の3区分で判断する。

[熊本市のリスクレベルと判断基準]

※あくまでも目安であり、現状がどのリスクレベルに位置付くか、また、具体的な対策は、感染状況の傾向(拡大・縮小)を踏まえ、総合的に判断する。

リスクレベル	本市の判断基準	具体的な対策例	拡大傾向	縮小傾向
レベル4 特別警報	市内で ①リンク無し感染者 4名以上 かつ ②新規感染者 5名以上	レベル3の対策に加え ・不要不急の外出自粛要請 ・県外等への移動自粛を要請 ・全ての催事等の臨時休止要請	 感染拡大リスクの高いものから対策を強化	 感染拡大リスクの低いものから対策を解除
レベル3 警報	市内で ①リンク無し感染者 2名以上 かつ ②新規感染者 3名以上	レベル2の対策に加え ・週末等の不要不急の外出自粛要請 ・催事等の自粛要請		
レベル2 警戒	市内で ①新規感染者が発生 かつ ②レベル3に該当しない場合	レベル1の対策に加え ・感染拡大リスクを高める3つの密のいずれかに該当する催事の自粛 ・不特定多数が利用する市有施設の閉館		
レベル1 注意	①国内で新規感染者が発生 かつ ②市内では新規感染者が未発生	レベル0の対策に加え ・3つの密が重なる感染拡大リスクが高い活動や催事において、まん延防止対策を行う ・相談窓口の周知		
レベル0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	・新しい生活様式の広報・実践		

※「リンク無し感染者」とは、感染源が特定できないもの。

※ レベルを上げる場合は、週ごとに総合的に判断し、レベルを下げる場合は、前週、前々週の発生状況を踏まえ、同様に判断する。

※ 3つの密とは、①密閉空間(換気の悪い密閉空間である)、②密集場所(多くの人が密集している)、③密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)。

熊本県・熊本市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 座長緊急コメント
(7月27日10時現在)

- 熊本県内では、先週(7/21～7/27)で、新規感染者33例が現時点で確認されている。これらの多くの感染源が県外に由来しており、日本各地の大都市や九州各県での感染拡大の影響が本県にも到来し始めている。
- 一方で、これらの中には、県内で初めてとなるクラスターの発生、前週や前々週に比べ新規感染者の数が急増していること、一部ではあるがリンクなしの患者の発生が見られるなど、これまでと異なった様相が現れている。これらの兆候は、大規模な感染拡大の予兆になりうるものとして危機感を持って対応する必要がある。
こうした意識を持ちながら、今後の動向をこれまで以上の強い緊張感を持って注視していく必要がある。
- 検査体制や医療提供体制の整備が進められているものの、このような状況から、現時点では、熊本県・熊本市ともに「レベル3警報」に引き上げることが妥当である。
- 感染拡大を防止するためには、早期の段階で、あらかじめ先んじて対策を講じていくことが重要である。そのためには、県民の方々のお一人お一人が、早い段階から危機意識を共有した上で、行動に移していくことが大切である。
- 県外との往来は一層の注意が必要である。特に、県境をまたぐ移動等の際は、行先の感染状況等を確認された上で、感染が流行している地域への移動は、不要不急なものは控えていただくことが重要である。
- 県民・市民及び事業者の皆様は、密集・密接・密閉の「3つの密」の回避を一層徹底し、「新しい生活様式」の実践に一層取り組んでいただきたい。
- 県・市を挙げて、県民と危機感を共有しながら、これらの行動の徹底を早い段階から行うことが、今の時期に求められている。

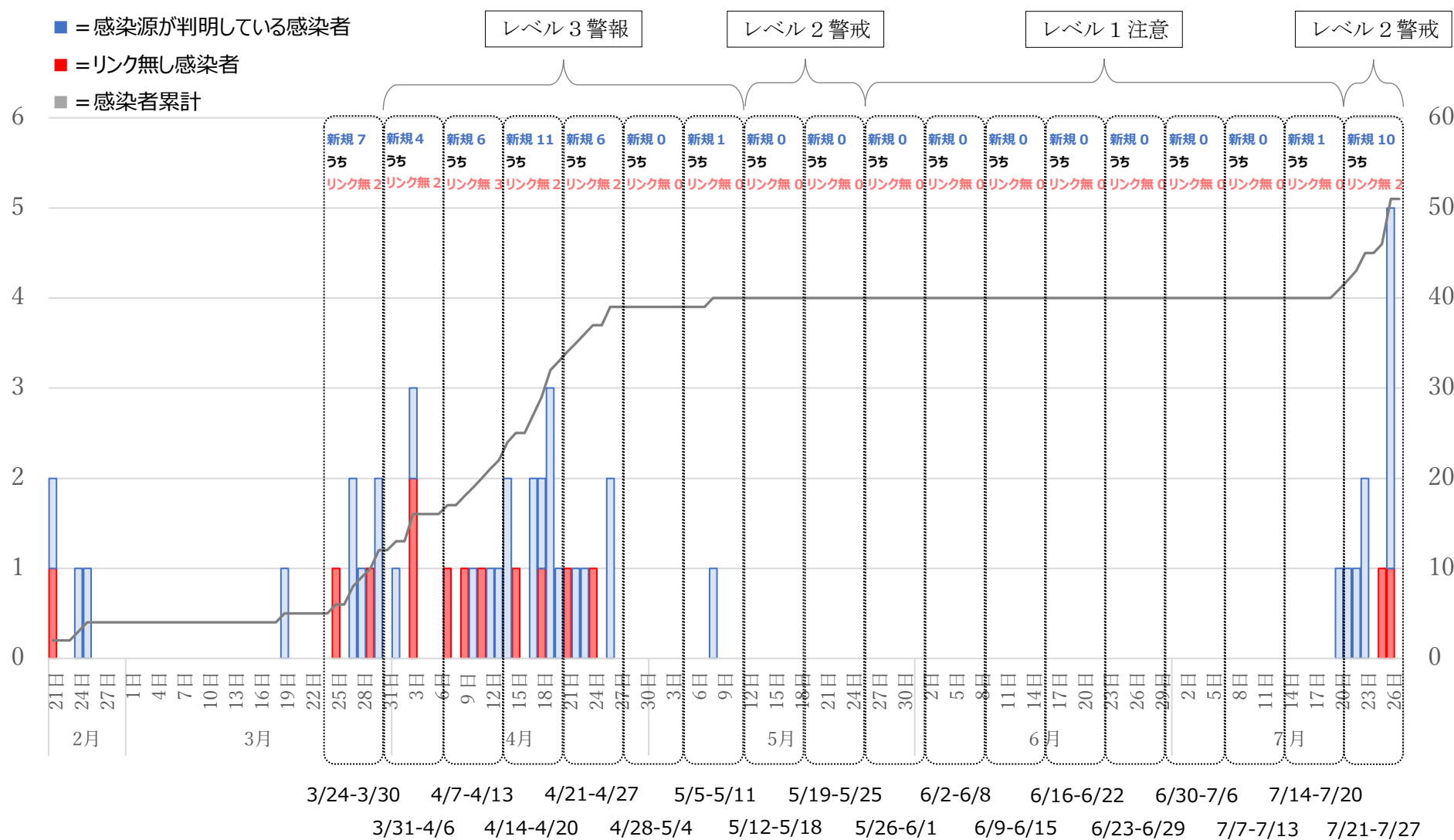
3 熊本市における感染者発生状況

新型コロナウイルス感染症発生数：51例（7月27日現在）

	公表日	感染者概要	備考
1	2/21	20歳代 女性 看護師	リンク無し
2	2/21	50歳代 男性 会社員	
3	2/24	50歳代 男性 会社員	
4	2/25	60歳代 女性 会社員	
5	3/19	20歳代 女性 無職	
6	3/25	70歳代 男性 無職	リンク無し
7	3/27	60歳代 男性 自営業	
8	3/27	40歳代 男性 会社員	
9	3/28	60歳代 女性 自営業	
10	3/29	50歳代 男性 自営業	リンク無し
11	3/30	50歳代 女性 会社員	
12	3/30	70歳代 女性 役員	
13	4/1	70歳代 男性 自営業	
14	4/3	50歳代 女性 会社員	
15	4/3	80歳代 女性 無職	リンク無し
16	4/3	20歳代 女性 学生	リンク無し
17	4/7	50歳代 男性 自衛隊員	リンク無し
18	4/9	30歳代 男性 会社員	リンク無し
19	4/10	20歳代 男性 会社役員	
20	4/11	70歳代 男性 医師	リンク無し
21	4/12	70歳代 女性 無職	
22	4/13	20歳代 女性 飲食店従業員	
23	4/14	40歳代 男性 飲食店従業員	
24	4/14	30歳代 男性 会社員	
25	4/15	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
26	4/17	30歳代 男性 会社経営	
27	4/17	20歳代 女性 非公表	
28	4/18	40歳代 女性 看護師	
29	4/18	70歳代 男性 無職	リンク無し
30	4/19	70歳代 女性 無職	
31	4/19	40歳代 男性 自営業	
32	4/19	30歳代 女性 看護師	
33	4/20	60歳代 男性 タクシー運転手	
34	4/21	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
35	4/22	60歳代 女性 無職	
36	4/23	50歳代 女性 臨床検査技師	
37	4/24	40歳代 男性 自営業	リンク無し
38	4/26	50歳代 女性 会社員	
39(16)	4/26	20歳代 女性 学生	
40	5/8	20歳代 男性 臨床検査技師	

	公表日	感染者概要	備考
4 1	7/20	40 歳代 男性 会社員	
4 2	7/21	20 歳代 女性 会社員	
4 3	7/22	20 歳代 女性 医療従事者（都内）	
4 4	7/23	50 歳代 女性 非公表	
4 5	7/23	20 歳代 女性 無職	
4 6	7/25	30 歳代 男性 会社員	リンク無し
4 7	7/26	20 歳代 女性 医療従事者	
4 8	7/26	30 歳代 男性 会社員	リンク無し
4 9	7/26	50 歳代 男性 会社員	
5 0	7/26	20 歳代 女性 飲食店従業員	
5 1	7/26	30 歳代 男性 会社員	

[熊本市における新型コロナウイルス感染者発生状況]



令和 2 年度からの 新しい生活様式における 熱中症予防



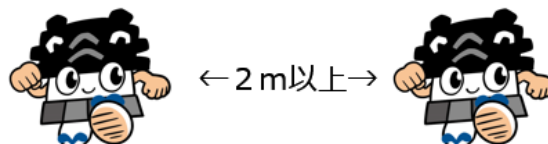
● 新しい生活様式を踏まえた対策 ●

エアコンをつけても、換気を確保しましょう

適宜、マスクを外しましょう



屋外で人と十分な距離（2m以上）が保てる時にはマスクを外しましょう！



水分補給はこまめに！

暑さに備えた体づくりをしよう

マスクをしていると
喉の渇きを感じにくい



食事以外で1日1.2Lを目安



暑くなり始めの時期から
軽い運動をして
暑さに慣れるように♪



水分制限がある方は、主治医とご相談ください。

日頃から健康管理をしよう

日頃から健康チェック！

体調が悪いと感じたときは、



健康チェックのためにも
アプリのダウンロード
オススメです！

涼しい服装を心がけよう！

通気性のよい服を着用

2 歳未満の子どもはマスクを着用しないで

乳児の呼吸器の空気の通り道は狭いので、

マスクは呼吸をしにくくさせ、心臓や呼吸への

引き続き、「3密」を避けること
手洗いの徹底を

7月27日の週以降のリスクレベルに係る対策について

- 県でもクラスター発生等が起こっている。リンクは概ね追えているが、他県からの移入事例が多い状態。
→ 各感染防止対策の徹底、移入対策が必要。

レベル	県の判断基準	対策例
4 特別 警報	県内で ①新規感染者15名以上かつ ②リンク無し感染者8名以上	レベル3の対策に加え ・施設への休業要請 ・全ての催事等の自粛要請 ・県外等への移動自粛を要請 ・不要不急の外出自粛要請
3 警報	県内で ①新規感染者10名以上又は ②リンク無し感染者5名以上	レベル2の対策に加え ・施設への休業要請 ・催事等の自粛要請 ・週末等の不要不急の外出自粛要請
2 警戒	県内で①新規感染者が発生かつ ②レベル3に該当しない場合	レベル1の対策に加え ・不特定多数が利用する県有施設の閉館 ・感染拡大リスクを高める3つの密が重なる催事の自粛要請
1 注意	①国内で新規感染者が発生かつ ②県内では新規感染者が未発生	レベル0の対策に加え ・3つの密が重なる感染拡大リスクが高い活動や催事において、まん延防止対策を行う
0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	・新しい生活様式の広報・実践

検討

実施済

リスクレベル3の対策

[週末等の不要不急の外出自粛要請関係]

- ・ 24条9項により、県民へ、不要不急の県外への外出自粛要請
- ・ 特に「3つの密」のある場及び感染が流行している地域への移動は極力自粛すること。
- ・ 24条9項により、県民へ、感染防止対策の徹底の要請

[施設への休業要請関係]

- ・ 24条9項により、【特定の飲食店】※へガイドライン等による感染防止対策の徹底を協力要請。（令和2年7月17日付け内閣官房事務連絡）
- ・ 24条9項により、県民へ、感染防止対策のできていない【特定の飲食店】の利用自粛を協力要請。（令和2年7月17日付け内閣官房事務連絡）
→ 徹底されない場合は、休業要請を検討。

[催事等の自粛要請関係]

- ・ 24条9項により、催事における感染防止対策の徹底を協力要請。

リスクレベル2の対策

[不特定多数が利用する県有施設の閉館関係]

- ・ 県有施設の感染防止対策を再度点検し、感染防止対策ができていない施設は閉館。

7/27以降実施

※...「バーやクラブ等の接待を伴う飲食店」及び「その他の酒類の提供を行う飲食店」
（令和2年7月17日付け内閣官房事務連絡）

感染状況に応じ、対策については追加の要請等を行う。

7月17日付け内閣官房事務連絡の概要について

「バーやクラブ等の接待を伴う飲食店」及び「その他の酒類の提供を行う飲食店」を【特定の飲食店】として、感染が拡大した場合、対応をとること。

感染が拡大している都道府県においては、特措法第24条9項により次の対応をとること。

- ① 【特定の飲食店】への感染拡大予防ガイドライン遵守の協力要請
- ② ガイドラインを遵守していない【特定の飲食店】の利用自粛の協力要請
- ③ ①、②を行ったうえ、ガイドラインを遵守していない【特定の飲食店】に対する休業要請等※

※... 遊興施設は法による休業要請。飲食店は法によらない知事からのお願い

県の方針(案)：

感染拡大の確認＝レベル3以降に、上記の対応を順次実施していく。

③を実施する際は、各対応の効果を見極めてから実施を検討する。

熊本県・熊本市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 座長緊急コメント
(7月27日10時現在)

○熊本県内では、先週(7/21～7/27)で、新規感染者33例が現時点で確認されている。これらの多くの感染源が県外に由来しており、日本各地の大都市や九州各県での感染拡大の影響が本県にも到来し始めている。

○一方で、これらの中には、県内で初めてとなるクラスターの発生、前週や前々週に比べ新規感染者の数が急増していること、一部ではあるがリンクなしの患者の発生が見られるなど、これまでと異なった様相が現れている。これらの兆候は、大規模な感染拡大の予兆になりうるものとして危機感を持って対応する必要がある。

こうした意識を持ちながら、今後の動向をこれまで以上の強い緊張感を持って注視していく必要がある。

○検査体制や医療提供体制の整備が進められているものの、このような状況から、現時点では、熊本県・熊本市ともに「レベル3警報」に引き上げることが妥当である。

○感染拡大を防止するためには、早期の段階で、あらかじめ先んじて対策を講じていくことが重要である。そのためには、県民の方々の一人ひとりが、早い段階から危機意識を共有した上で、行動に移していくことが大切である。

○県外との往来は一層の注意が必要である。特に、県境をまたぐ移動等の際は、行先の感染状況等を確認された上で、感染が流行している地域への移動は、不要不急なものは控えていただくことが重要である。

○県民・市民及び事業者の皆様は、密集・密接・密閉の「3つの密」の回避を一層徹底し、「新しい生活様式」の実践に一層取り組んでいただきたい。

○県・市を挙げて、県民と危機感を共有しながら、これらの行動の徹底を早い段階から行うことが、今の時期に求められている。

熊本市における新型コロナウイルス感染症に関する概況

〔第19報〕 令和2年（2020年）8月4日現在

この概況は、本市における新型コロナウイルスの発生状況を分析し、現在のリスクレベル及び感染拡大の傾向を判断したものである。

1 熊本市における現状認識

国内の新規感染者は、4月下旬以降一度は減少したものの、6月下旬以降再度の感染拡大が見られ、感染者の累計は3万人を超えている。

熊本県内では、現時点で243例、そのうち本市では86例が確認されており、先週（7/28～8/3）は、新規感染者28例、うちリンク無し感染者15例が確認されたことから、リスクレベル判断基準に基づき、「レベル4特別警報」に引き上げる。

特に、夜の繁華街に起因する感染増加がみられ、さらに、感染源が不明ないわゆる「リンク無し」感染者や、高齢者の感染者も増加している。

感染急増を防ぐためには、メリハリの利いた接触機会の低減を図っていく必要がある。クラスター対策、感染流行地との往来への注意、接待を伴う飲食店等への対策など、感染拡大のリスクが高い部分を実効性のある対応していくことが重要である。

市民、事業者の皆様には、基本的な感染防止対策や「新しい生活様式」の実践に一層取り組んでいただくとともに、県外への不要不急の外出や感染防止対策の徹底が出来ていない場所への外出、さらに日常的な外出についてもできる限り自粛し、これまで以上に注意を払っていただきたい。

前回（7/27発表）		今回（8/4発表）	
リスクレベル	傾向	リスクレベル	傾向
レベル3 警報	拡大	レベル4 特別警報	拡大

※リスクレベルは、「特別警報」、「警報」、「警戒」、「注意」、「平常」の5区分で判断する。

※傾向は、「拡大」、「維持」、「縮小」の3区分で判断する。

〔熊本市のリスクレベルと判断基準〕

※あくまでも目安であり、現状がどのリスクレベルに位置付くか、また、具体的な対策は、感染状況の傾向（拡大・縮小）を踏まえ、総合的に判断する。

リスクレベル	本市の判断基準	具体的な対策例	拡大傾向	縮小傾向
レベル4 特別警報	市内で ①リンク無し感染者 4名以上 かつ ②新規感染者 5名以上	レベル3の対策に加え ・不要不急の外出自粛要請 ・県外等への移動自粛を要請 ・全ての催事等の臨時休止要請	 感染拡大リスクの高いものから対策を強化	 感染拡大リスクの低いものから対策を解除
レベル3 警報	市内で ①リンク無し感染者 2名以上 かつ ②新規感染者 3名以上	レベル2の対策に加え ・週末等の不要不急の外出自粛要請 ・催事等の自粛要請		
レベル2 警戒	市内で ①新規感染者が発生 かつ ②レベル3に該当しない場合	レベル1の対策に加え ・感染拡大リスクを高める3つの密のいずれかに該当する催事の自粛 ・不特定多数が利用する市有施設の閉館		
レベル1 注意	①国内で新規感染者が発生 かつ ②市内では新規感染者が未発生	レベル0の対策に加え ・3つの密が重なる感染拡大リスクが高い活動や催事において、まん延防止対策を行う ・相談窓口の周知		
レベル0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	・新しい生活様式の広報・実践		

※「リンク無し感染者」とは、感染源が特定できないもの。

※ レベルを上げる場合は、週ごとに総合的に判断し、レベルを下げる場合は、前週、前々週の発生状況を踏まえ、同様に判断する。

※ 3つの密とは、①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）、②密集場所（多くの人が密集している）、③密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）。

熊本県・熊本市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 座長コメント
(8月3日現在)

- 熊本県内では、先週(7/28～8/3)で、新規感染者は133例(うち感染源が特定できないリンク無し感染者19名)が現時点で確認されている。前週や前々週に比べて新規感染者の数が急増している。また、日本各地の大都市や九州各県でも引き続き感染拡大が進んでおり、その影響も本県に到来している。
- 新規感染者の急増は、先週に引き続き、県北の2つの大規模クラスターによる影響が大きく、これらに関係する新規感染者で全体の約7割を占めている。また、感染源が県外に由来している事例も多い。
- 一方、熊本市内では、接待を伴う飲食店でのクラスター発生など、夜の繁華街に起因する感染増加がみられ、さらに、感染源が不明ないわゆる「リンク無し」感染者(市内15例、約5割)や、高齢者の感染者(市内6例、約2割)も増加している。
- クラスターの発生やリンク無し感染者の増加は、大規模な感染拡大の予兆になりうるものとして強い危機感を持って対応する必要がある、今後の動向をこれまで以上の強い緊張感を持って注視していく必要がある。
- 検査体制や医療提供体制の整備が進められているものの、新規感染者の急増でこれらに負荷がかかり始めている。このような状況から、現時点では、熊本県・熊本市ともに「レベル4 特別警報」に引き上げることが妥当である。
- 感染急増を防ぐためには、メリハリの利いた接触機会の低減を図っていく必要がある。クラスター対策、感染流行地との往来への注意、接待を伴う飲食店等への対策など、感染拡大のリスクが高い部分を確実に対応していくことが重要である。
- 感染が拡大している地域にお住いの県民・市民、事業者の皆様には、県境をまたぐ移動等はもちろん、日常的な外出の際も、これまで以上に注意を払っていただきたい。
- 県民・市民及び事業者の皆様は、密集・密接・密閉の「3つの密」の回避を一層徹底し、「新しい生活様式」の実践に一層取り組んでいただきたい。
- 全県を挙げて危機感を共有し、これらの行動を迅速かつ徹底して行うことが求められている。

3 熊本市における感染者発生状況

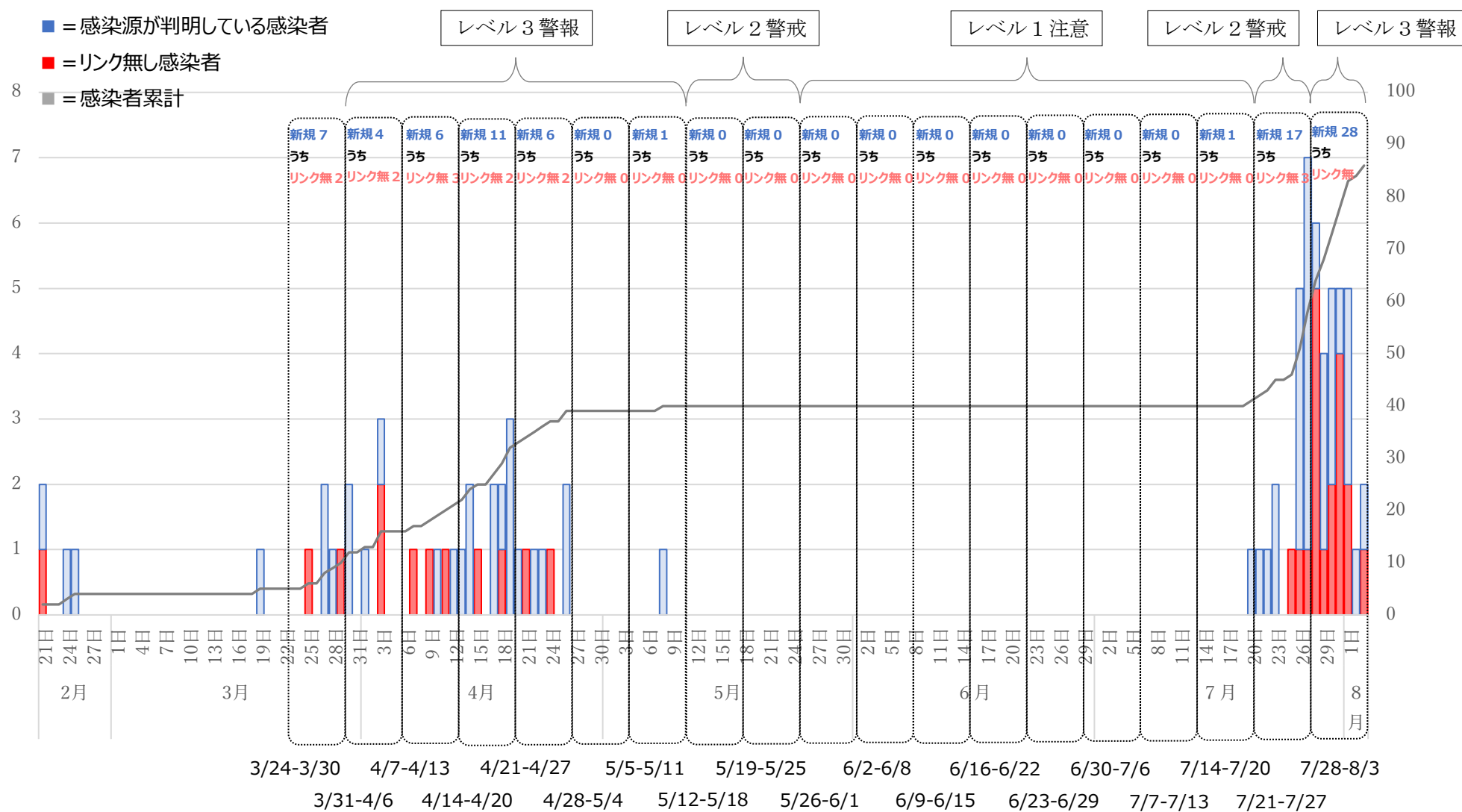
新型コロナウイルス感染症発生数：86例（8月3日現在）

	公表日	感染者概要			備考
1	2/21	20歳代	女性	看護師	リンク無し
2	2/21	50歳代	男性	会社員	
3	2/24	50歳代	男性	会社員	
4	2/25	60歳代	女性	会社員	
5	3/19	20歳代	女性	無職	
6	3/25	70歳代	男性	無職	リンク無し
7	3/27	60歳代	男性	自営業	
8	3/27	40歳代	男性	会社員	
9	3/28	60歳代	女性	自営業	
10	3/29	50歳代	男性	自営業	リンク無し
11	3/30	50歳代	女性	会社員	
12	3/30	70歳代	女性	役員	
13	4/1	70歳代	男性	自営業	
14	4/3	50歳代	女性	会社員	
15	4/3	80歳代	女性	無職	リンク無し
16	4/3	20歳代	女性	学生	リンク無し
17	4/7	50歳代	男性	自衛隊員	リンク無し
18	4/9	30歳代	男性	会社員	リンク無し
19	4/10	20歳代	男性	会社役員	
20	4/11	70歳代	男性	医師	リンク無し
21	4/12	70歳代	女性	無職	
22	4/13	20歳代	女性	飲食店従業員	
23	4/14	40歳代	男性	飲食店従業員	
24	4/14	30歳代	男性	会社員	
25	4/15	60歳代	男性	タクシー運転手	リンク無し
26	4/17	30歳代	男性	会社経営	
27	4/17	20歳代	女性	非公表	
28	4/18	40歳代	女性	看護師	
29	4/18	70歳代	男性	無職	リンク無し
30	4/19	70歳代	女性	無職	
31	4/19	40歳代	男性	自営業	
32	4/19	30歳代	女性	看護師	
33	4/20	60歳代	男性	タクシー運転手	
34	4/21	60歳代	男性	タクシー運転手	リンク無し
35	4/22	60歳代	女性	無職	
36	4/23	50歳代	女性	臨床検査技師	
37	4/24	40歳代	男性	自営業	リンク無し
38	4/26	50歳代	女性	会社員	
39(16)	4/26	20歳代	女性	学生	
40	5/8	20歳代	男性	臨床検査技師	

	公表日	感染者概要	備考
4 1	7/20	40 歳代 男性 会社員	
4 2	7/21	20 歳代 女性 会社員	
4 3	7/22	20 歳代 女性 医療従事者（都内）	
4 4	7/23	50 歳代 女性 非公表	
4 5	7/23	20 歳代 女性 無職	
4 6	7/25	30 歳代 男性 会社員	リンク無し
4 7	7/26	20 歳代 女性 医療従事者	
4 8	7/26	30 歳代 男性 会社員	リンク無し
4 9	7/26	50 歳代 男性 会社員	
5 0	7/26	20 歳代 女性 飲食店従業員	
5 1	7/26	30 歳代 男性 会社員	
5 2	7/27	60 歳代 男性 無職	リンク無し
5 3	7/27	20 歳代 男性 会社員	
5 4	7/27	50 歳代 男性 会社員	
5 5	7/27	30 歳代 男性 会社員	
5 6	7/27	20 歳代 女性 非公表	
5 7	7/27	20 歳代 男性 飲食店従業員	
5 8	7/27	50 歳代 女性 施設職員	
5 9	7/28	10 歳代 女性 学生	リンク無し
6 0	7/28	20 歳代 男性 会社員	
6 1	7/28	20 歳代 女性 学生	リンク無し
6 2	7/28	40 歳代 男性 会社員	リンク無し
6 3	7/28	50 歳代 男性 会社員	リンク無し
6 4	7/28	30 歳代 女性 非公表	リンク無し
6 5	7/29	70 歳代 男性 医師	リンク無し
6 6	7/29	20 歳代 男性 会社員	
6 7	7/29	70 歳代 女性 無職	
6 8	7/29	30 歳代 男性 飲食店従業員	
6 9	7/30	20 歳代 男性 アルバイト	リンク無し
7 0	7/30	60 歳代 女性 自営業	リンク無し
7 1	7/30	20 歳代 女性 学生	
7 2	7/30	60 歳代 女性 パート従業員	
7 3	7/30	20 歳代 男性 会社員	
7 4	7/31	20 歳代 女性 無職	リンク無し
7 5	7/31	80 歳代 男性 無職	リンク無し
7 6	7/31	20 歳代 男性 会社員	リンク無し
7 7	7/31	20 歳代 女性 アルバイト	
7 8	7/31	30 歳代 男性 飲食店従業員	リンク無し
7 9	8/1	20 歳代 男性 バス運転手	リンク無し
8 0	8/1	50 歳代 女性 会社員	
8 1	8/1	20 歳代 男性 会社員	リンク無し
8 2	8/1	20 歳代 男性 飲食店従業員	
8 3	8/1	80 歳代 女性 無職	

	公表日	感染者概要	備考
8 4	8/2	50 歳代 男性 会社員	
8 5	8/3	20 歳代 女性 会社員	リンク無し
8 6	8/3	30 歳代 男性 学生	

[熊本市における新型コロナウイルス感染者発生状況]



令和 2 年度からの 新しい生活様式における 熱中症予防



● 新しい生活様式を踏まえた対策 ●

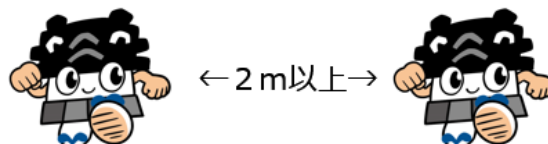
エアコンをつけても、換気を確保しましょう

適宜、マスクを外しましょう



1時間に2回以上
(数分程度/回) は
換気をしよう！
エアコンの温度設定を
こまめに調整しましょう！

屋外で人と十分な距離（2m以上）が
保てる時にはマスクを外しましょう！



水分補給はこまめに！

暑さに備えた体づくりをしよう

マスクをしていると
喉の渇きを感じにくい



食事以外で1日1.2Lを目安



暑くなり始めの時期から
軽い運動をして
暑さに慣れるように♪



水分制限がある方は、主治医とご相談ください。

日頃から健康管理をしよう

日頃から健康チェック！
体調が悪く感じたときは、
無理せず自宅で静養をしましょう。



健康チェックのためにも
アプリのダウンロード
オススメです！

涼しい服装を心がけよう！

通気性のよい服を着用

2 歳未満の子どもはマスクを着用しないで

乳児の呼吸器の空気の通り道は狭いので、
マスクは呼吸をしにくくさせ、心臓や呼吸への
負担になります。

引き続き、「3密」を避けること
手洗いの徹底を

熊本市における新型コロナウイルス感染症に関する概況

[第20報] 令和2年（2020年）8月12日現在

この概況は、本市における新型コロナウイルスの発生状況を分析し、現在のリスクレベル及び感染拡大の傾向を判断したものである。

1 熊本市における現状認識

国内の新規感染者は、4月下旬以降一度は減少したものの、6月下旬以降再度の感染拡大が見られ、感染者の累計は5万人を超えている。

熊本県内では、8月10日時点で357例、そのうち本市では115例が確認されており、先週（8/4～8/10）は、新規感染者29例、うちリンク無し感染者11例が確認されたことから、リスクレベル判断基準に基づき、「レベル4 特別警報」を継続する。

7月20日以降、本市の感染状況としては、感染源が県外に由来する事例や、夜の飲食店等に起因する若年層の感染が顕著であったが、先週は会食や家庭内など様々な機会や、幅広い年齢層で感染が確認されており、感染拡大の傾向が見られる。

これ以上の感染拡大を防ぐためには、引き続きメリハリの利いた接触機会の低減を図り、感染拡大のリスクが高い部分について、确实に対応していくことが重要である。

市民及び事業者の皆様には、引き続き「新しい生活様式」の実践に取り組んでいただくとともに、日常的な外出についてもできる限り自粛し、これまで以上に注意を払っていただきたい。

特に、お盆を迎えるにあたり、県外在住の家族や親族等の帰省及び大人数（10人以上）での会食は、できる限り控えていただくようお願いする。

前回（8/4発表）		今回（8/12発表）	
リスクレベル	傾向	リスクレベル	傾向
レベル4 特別警報	拡大	レベル4 特別警報	拡大

※リスクレベルは、「特別警報」、「警報」、「警戒」、「注意」、「平常」の5区分で判断する。

※傾向は、「拡大」、「維持」、「縮小」の3区分で判断する。

[熊本市のリスクレベルと判断基準]

※あくまでも目安であり、現状がどのリスクレベルに位置付くか、また、具体的な対策は、感染状況の傾向（拡大・縮小）を踏まえ、総合的に判断する。

リスクレベル	本市の判断基準	具体的な対策例	拡大傾向	縮小傾向
レベル4 特別警報	市内で ①リンク無し感染者 4名以上 かつ ②新規感染者 5名以上	レベル3の対策に加え ・不要不急の外出自粛要請 ・県外等への移動自粛を要請 ・全ての催事等の臨時休止要請		
レベル3 警報	市内で ①リンク無し感染者 2名以上 かつ ②新規感染者 3名以上	レベル2の対策に加え ・週末等の不要不急の外出自粛要請 ・催事等の自粛要請		
レベル2 警戒	市内で ①新規感染者が発生 かつ ②レベル3に該当しない場合	レベル1の対策に加え ・感染拡大リスクを高める3つの密のいずれかに該当する催事の自粛 ・不特定多数が利用する市有施設の閉館		
レベル1 注意	①国内で新規感染者が発生 かつ ②市内では新規感染者が未発生	レベル0の対策に加え ・3つの密が重なる感染拡大リスクが高い活動や催事において、まん延防止対策を行う ・相談窓口の周知		
レベル0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	・新しい生活様式の広報・実践		

※「リンク無し感染者」とは、感染源が特定できないもの。

※ レベルを上げる場合は、週ごとに総合的に判断し、レベルを下げる場合は、前週、前々週の発生状況を踏まえ、同様に判断する。

※ 3つの密とは、①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）、②密集場所（多くの人が密集している）、③密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）。

熊本県・熊本市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 座長コメント
(8月11日現在)

○熊本県内では、先週(8/4～8/10)、新規感染者は106例(うち感染源が特定できないリンク無し感染者19名)が確認された。先週の133件よりは減少しているが、100件を超える多数の感染者の確認が継続している。

○県内のクラスターについては、概ね調査が終了し、これらに関連する新規感染者は減少傾向にある。一方、リンク無し感染者が増加傾向にあるほか、夜の繁華街に起因する感染も散見されている。また、家庭内感染や事業所内感染などにより、医療従事者や子どもなど、様々な属性や年齢層において感染者が確認されており、クラスター以外の感染拡大の傾向が見られる。

○積極的疫学調査によるクラスター対策、夜の飲食店での感染予防対策等にも取り組んでいるものの、新規感染者の急増により、確保されている病床の利用率が速いペースで高まってきており、熊本県・熊本市ともに「レベル4 特別警報」を維持することが妥当である。

○これ以上の感染拡大を防ぐためには、引き続きメリハリの利いた接触機会の低減を図り、感染拡大のリスクが高い部分について、確実に対応していくことが重要である。

○県民・市民及び事業者の皆様は、密集・密接・密閉の「3つの密」の回避を一層徹底し、「新しい生活様式」の実践に一層取り組んでいただきたい。特に、お盆を迎えるにあたり、県外在住の家族や親族等に対して、県境をまたぐ移動について控えるよう呼びかけるなど、慎重な判断をお願いしたい。

○全県を挙げて危機感を共有し、県民一人一人がこれらの行動を迅速かつ徹底して行うことが求められている。

3 熊本市における感染者発生状況

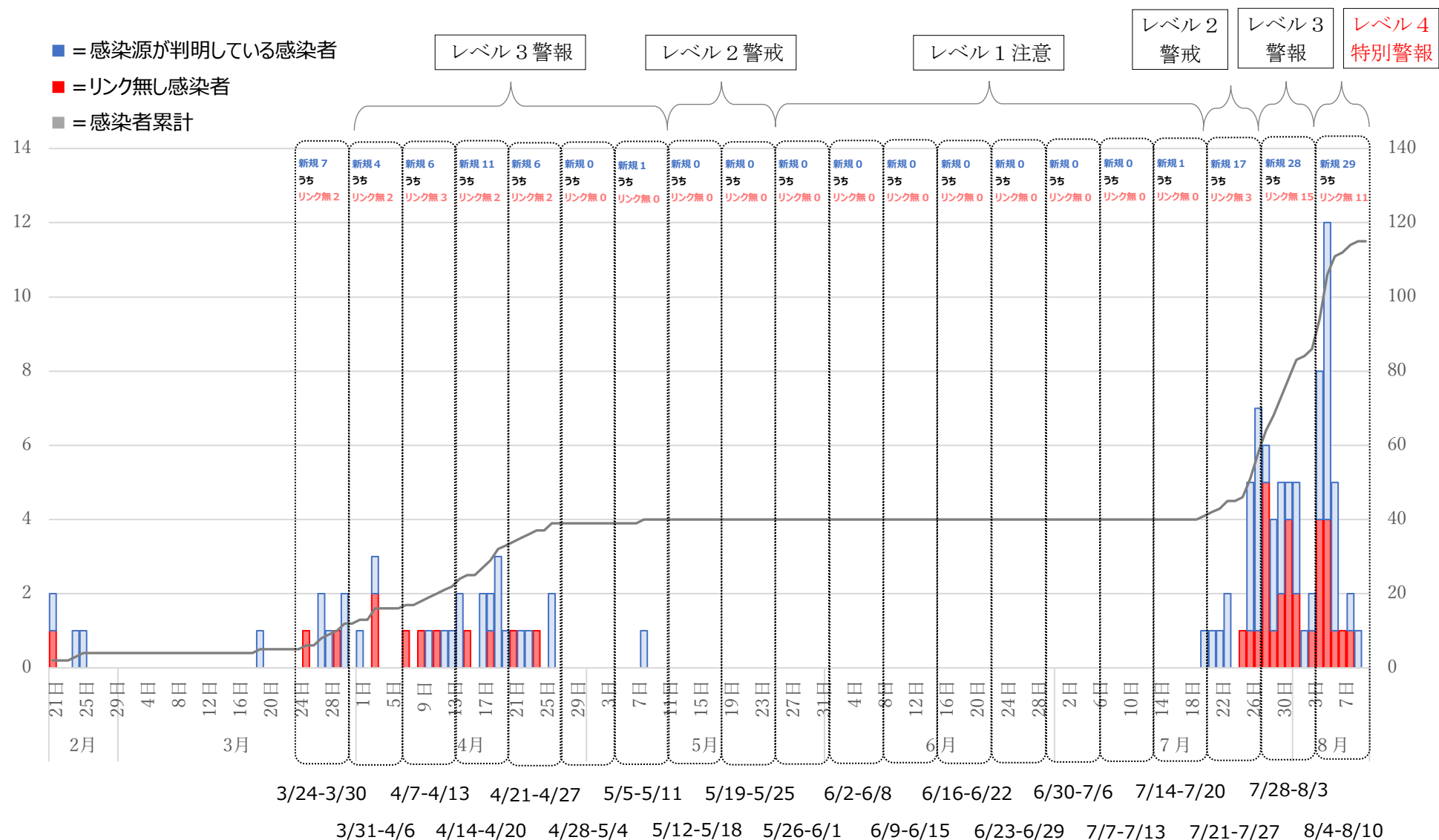
新型コロナウイルス感染症発生数：115例（8月10日現在）

	公表日	感染者概要	備考
1	2/21	20歳代 女性 看護師	リンク無し
2	2/21	50歳代 男性 会社員	
3	2/24	50歳代 男性 会社員	
4	2/25	60歳代 女性 会社員	
5	3/19	20歳代 女性 無職	
6	3/25	70歳代 男性 無職	リンク無し
7	3/27	60歳代 男性 自営業	
8	3/27	40歳代 男性 会社員	
9	3/28	60歳代 女性 自営業	
10	3/29	50歳代 男性 自営業	リンク無し
11	3/30	50歳代 女性 会社員	
12	3/30	70歳代 女性 役員	
13	4/1	70歳代 男性 自営業	
14	4/3	50歳代 女性 会社員	
15	4/3	80歳代 女性 無職	リンク無し
16	4/3	20歳代 女性 学生	リンク無し
17	4/7	50歳代 男性 自衛隊員	リンク無し
18	4/9	30歳代 男性 会社員	リンク無し
19	4/10	20歳代 男性 会社役員	
20	4/11	70歳代 男性 医師	リンク無し
21	4/12	70歳代 女性 無職	
22	4/13	20歳代 女性 飲食店従業員	
23	4/14	40歳代 男性 飲食店従業員	
24	4/14	30歳代 男性 会社員	
25	4/15	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
26	4/17	30歳代 男性 会社経営	
27	4/17	20歳代 女性 非公表	
28	4/18	40歳代 女性 看護師	
29	4/18	70歳代 男性 無職	リンク無し
30	4/19	70歳代 女性 無職	
31	4/19	40歳代 男性 自営業	
32	4/19	30歳代 女性 看護師	
33	4/20	60歳代 男性 タクシー運転手	
34	4/21	60歳代 男性 タクシー運転手	リンク無し
35	4/22	60歳代 女性 無職	
36	4/23	50歳代 女性 臨床検査技師	
37	4/24	40歳代 男性 自営業	リンク無し
38	4/26	50歳代 女性 会社員	
39(16)	4/26	20歳代 女性 学生	
40	5/8	20歳代 男性 臨床検査技師	

	公表日	感染者概要	備考
4 1	7/20	40 歳代 男性 会社員	
4 2	7/21	20 歳代 女性 会社員	
4 3	7/22	20 歳代 女性 医療従事者（都内）	
4 4	7/23	50 歳代 女性 非公表	
4 5	7/23	20 歳代 女性 無職	
4 6	7/25	30 歳代 男性 会社員	リンク無し
4 7	7/26	20 歳代 女性 医療従事者	
4 8	7/26	30 歳代 男性 会社員	リンク無し
4 9	7/26	50 歳代 男性 会社員	
5 0	7/26	20 歳代 女性 飲食店従業員	
5 1	7/26	30 歳代 男性 会社員	
5 2	7/27	60 歳代 男性 無職	リンク無し
5 3	7/27	20 歳代 男性 会社員	
5 4	7/27	50 歳代 男性 会社員	
5 5	7/27	30 歳代 男性 会社員	
5 6	7/27	20 歳代 女性 非公表	
5 7	7/27	20 歳代 男性 飲食店従業員	
5 8	7/27	50 歳代 女性 施設職員	
5 9	7/28	10 歳代 女性 学生	リンク無し
6 0	7/28	20 歳代 男性 会社員	
6 1	7/28	20 歳代 女性 学生	リンク無し
6 2	7/28	40 歳代 男性 会社員	リンク無し
6 3	7/28	50 歳代 男性 会社員	リンク無し
6 4	7/28	30 歳代 女性 非公表	リンク無し
6 5	7/29	70 歳代 男性 医師	リンク無し
6 6	7/29	20 歳代 男性 会社員	
6 7	7/29	70 歳代 女性 無職	
6 8	7/29	30 歳代 男性 飲食店従業員	
6 9	7/30	20 歳代 男性 アルバイト	リンク無し
7 0	7/30	60 歳代 女性 自営業	リンク無し
7 1	7/30	20 歳代 女性 学生	
7 2	7/30	60 歳代 女性 パート従業員	
7 3	7/30	20 歳代 男性 会社員	
7 4	7/31	20 歳代 女性 無職	リンク無し
7 5	7/31	80 歳代 男性 無職	リンク無し
7 6	7/31	20 歳代 男性 会社員	リンク無し
7 7	7/31	20 歳代 女性 アルバイト	
7 8	7/31	30 歳代 男性 飲食店従業員	リンク無し
7 9	8/1	20 歳代 男性 バス運転手	リンク無し
8 0	8/1	50 歳代 女性 会社員	
8 1	8/1	20 歳代 男性 会社員	リンク無し
8 2	8/1	20 歳代 男性 飲食店従業員	
8 3	8/1	80 歳代 女性 無職	

	公表日	感染者概要	備考
8 4	8/2	50 歳代 男性 会社員	
8 5	8/3	20 歳代 女性 会社員	リンク無し
8 6	8/3	30 歳代 男性 学生	
8 7	8/4	30 歳代 女性 医師	リンク無し
8 8	8/4	20 歳代 男性 会社員	リンク無し
8 9	8/4	50 歳代 女性 自営業	
9 0	8/4	30 歳代 男性 自衛隊員	リンク無し
9 1	8/4	20 歳代 男性 自衛隊員	
9 2	8/4	70 歳代 女性 無職	リンク無し
9 3	8/4	30 歳代 男性 医師	
9 4	8/4	80 歳代 女性 無職	
9 5	8/5	30 歳代 男性 会社員	
9 6	8/5	10 歳未満 男性	
9 7	8/5	10 歳未満 女性	
9 8	8/5	80 歳代 女性 無職	リンク無し
9 9	8/5	40 歳代 男性 会社員	
1 0 0	8/5	30 歳代 女性 看護師	リンク無し
1 0 1	8/5	40 歳代 男性 会社員	
1 0 2	8/5	30 歳代 男性 会社員	
1 0 3	8/5	30 歳代 女性 自営業	リンク無し
1 0 4	8/5	50 歳代 男性 自営業	
1 0 5	8/5	20 歳代 男性 学生	
1 0 6	8/5	40 歳代 男性 自営業	リンク無し
1 0 7	8/6	20 歳代 男性 自衛隊員	
1 0 8	8/6	30 歳代 男性 自衛隊員	
1 0 9	8/6	70 歳代 女性 自営業	
1 1 0	8/6	40 歳代 女性 会社員	
1 1 1	8/6	30 歳代 男性 会社員	リンク無し
1 1 2	8/7	20 歳代 女性 販売員	リンク無し
1 1 3	8/8	40 歳代 女性 会社員	
1 1 4	8/8	30 歳代 女性 自営業	リンク無し
1 1 5	8/9	20 歳代 女性 学生	

[熊本市における新型コロナウイルス感染者発生状況]



令和 2 年度からの 新しい生活様式における 熱中症予防



● 新しい生活様式を踏まえた対策 ●

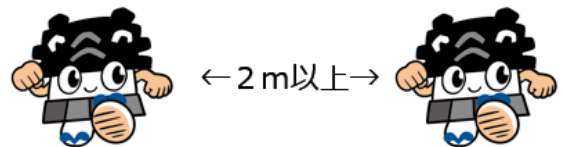
エアコンをつけても、換気を確保しましょう



1時間に2回以上
(数分程度/回) は
換気しよう！
エアコンの温度設定を
こまめに調整しましょう！

適宜、マスクを外しましょう

屋外で人と十分な距離（2m以上）が
保てる時にはマスクを外しましょう！



水分補給はこまめに！

マスクをしていると
喉の渇きを感じにくい



食事以外で1日1.2Lを目安

水分制限がある方は、主治医とご相談ください。

熱中症のリスクを正しく把握しよう！

気温だけでなく、暑さ指数（WBGT）を
参考にしよう！

（環境省 熱中症予防サイトから確認できます。）



日頃から健康管理をしよう

日頃から健康チェック！

体調が悪いと感じたときは、

無理せず自宅で静養をしましょう。



健康チェックのためにも
アプリのダウンロード
オススメです！

涼しい服装を心がけよう！

通気性のよい服を着用

外出時は、日傘や帽子を使用

2 歳未満の子どもはマスクを着用しないで

乳児の呼吸器の空気の通り道は狭いので、
マスクは呼吸をしにくくさせ、心臓や呼吸への
負担になります。

**引き続き、「3密」を避けること
手洗いの徹底を**